明治四十年十一月三日第三種郵便物認可

滿洲日報 夕刊

八月二十三日

内外の情勢に鑑みて對日外交方針は穩健
南京政府幹部會議決定

【南京特電廿二日發】蔣介石氏の江西出發に先立ち昨夜九時蔣氏官邸で開かれた政府幹部會において全般的の對日方針が決定された、內容は嚴秘に附され明かでないが對內的對外的情勢に鑑み蔣氏の意に則り相當穩健なものが採用されたと觀られてゐる、朝鮮事件第三次抗議もこの會議の結果により發せられたものである

賠償額は明示せず
朝鮮事件の第三次抗議

【南京特電二十二日發】朝鮮事件第三次抗議內容は未だ發表されぬが前二回の抗議內容を敷衍し繰返し依然として莫大の賠償金、處罰將來の保障を要求し日本第二回回答に對し

一、朝鮮事件、萬寶山事件間には因果關係なし
二、事前事後ともに日本司法當局の居留民保護の不充分
三、國民の行爲に對して國家其責を負ふべき事
四、從つて損害賠償の義務ありと一々反駁したもので具體的賠償金額は明示してゐない

青島事件眞因

【青島二十二日發】日支人衝突の眞因は日本人の○○業禁止問題や青島神社不敬事件等に對する國粹會員の活動に報復したもので一般居留民に對する惡感情でない事判明したが支那側は尙嚴重警戒中

青島邦人の被害狀況
義勇消防隊長談

【門司特電二十三日發】青島國粹會襲擊當時消防隊を率ゐて奮鬪した日本居留民團義勇消防隊長乘物年團長金原廣一及び奉天路在住櫻井半三郎兩氏は門司入港の原田丸で二十二日歸朝したが交々語る

十八日夜九時半十三間道路の奉天路は國粹會を中心に襲擊し車に乘つてゐる者を引ずり下ろし袋叩きにし建築用の小石や煉瓦をトラックで運搬して日本人家屋に投石破壞した、彼等は市黨部反日會指導の下にトラックで運搬する者と投石する者と分擔作業をやつてゐたが組織的計畫的暴行なる事が明瞭である、奉天路在住邦人の慘害は全く想像以上である

吉鴻昌氏等反蔣軍信陽を進擊占領す
中央は王均軍を出動

【北平特電二十三日發】鄭州來電によれば吉鴻昌、葛雲龍、張印湘氏らは打倒劉峙の通電を發し反蔣の態度を表示すると共に信陽に進擊し同地を占領した、平漢線はこれがため明港驛以南は不通となつた、蔣介石氏は徐州に歸還の途中に在つた王均氏の第七師を徐州以南に急行せしめ討伐に當らしめてゐる、因に右反蔣將領は何れも馮玉祥氏の舊部將で右三氏舉兵の時も逸早く呼應した人々である、成行如何では韓復榘氏や山西省內の舊西北軍も起つだらうと噂せられ注目されてゐる

廣東北伐費
一千三百萬元

發南昌に急行したのは陣容立て直しと督戰のためであると見られる

【廣東特電廿三日發】廣東政府は北伐費一千三百萬元の支出を可決したが之が捻出には關稅の收入を擔保として一千五百萬元の公債を發行することになつてゐる

宋哲元氏等移駐反對運動を起す
西北系要人と呼應し

【北平特電廿三日發】宋哲元、龐炳勳、高桂滋氏らは移駐に不滿を抱き天津に在る西北系要人と呼應し反對運動を起した、平漢沿線に移駐せば中央東北兩軍に包圍され危險であるといふのが理由である

王樹常軍司令部天津に歸還

【天津二十一日發】津浦線王樹常第二軍司令部全員二百名は昨夕天津に歸還更に各兵種增派部隊の一部は關外に向つた

中央第十師全滅
江西共匪に反擊され

【漢口廿二日發】支那側軍事機關入電によれば蔣介石氏指揮の江西に於ける中央軍は各地に於て共產軍の反擊に遭ひ殊に第五軍の如きは寧都にて第十師全滅し劉副師長は戰死した、蔣介石氏が本日南京

王正廷彈劾案審查中

【南京特電廿三日發】王正廷彈劾案は監察院で引つゞき審查中だが若し成立せば直に一般に公布する筈であると中央黨部では語つてゐる

撫順視察の滿鐵正副總裁

(上)露天掘視察(中)トロツコで坑區巡視の總裁一行(下)オイルセール工場視察の一行

三省廢合は飽まで原案の貫徹を期す
藏、鐵兩相の意見一致

【御殿場二十四日發】江木鐵相入院以來井上藏相が中心となつて調査を進めてゐた行政整理案及び財政整理案は各々準備委員會において成案を得るに至つたので藏相は二十一日賀屋司計課長を箱根に派して準備會の兩案を鐵相に報告せしめ二十二日午前九時半自ら御殿場の別莊から箱根に出向き時餘に亘り鐵相と整理案につき協議を遂げた、右準備委員會の行政整理案は農林、商工、拓務三省の廢合をはじめ廣汎なる局課の廢合を含み大藏省において立案せる相政整理を加へて節約總額は略一億圓に達してゐる、この行財整理案の內容及びこれが實現方法に關し意見交換の結果三省の廢合は行政整理の最も重大なる目標であるから首相を動かし飽くまで原案の貫徹を期する事その他の諸項目も準備案を支持しその實現に努むる事に意見の一致を見た、從つて廿六日箱根における三相會議では先づ安達內相に對し井上、江木兩相より行政整理の上から三省廢合の必要を强調し反對論者たる町田、原、櫻內三相に對しては藏相が說得の衝に當る事となつた模樣である、なほ藏相の豫定では九月早々行政審議會を開き省廢合を含む行政整理案を決定引續き財政整理案を纏め十月初め明年豫算編成に着手する豫定であると、右會見後藏相は別莊で語る

準備委員會で作成した行政整理案と財政案との關係がこんがらがつてゐるのでこれを大藏省で纏めてゐたが一通り出來上つたので鐵相の意見を聞いて見た、鐵相としてはいろ〳〵意見もあつたからなほ研究すべき點は更に研究して見るつもりだ、三省の廢合は準備會案には勿論含まれてゐる、これにいろ〳〵反對もあるやうだが國家の財政多難の際には局に當るものが心を合せて整理を斷行すべきでこの事は江木君も同感であつた

省廢合反對
中堅幹部連强硬

【東京廿三日發】三省廢合問題に關し與黨內で反對論益々有力となり來る廿五日の幹部會においても單に拓務省だけの廢止といふことなら飽くまで斷然取り止むべきであるとの反對意見が中野、永井、堀氏等の中堅幹部から主張される模樣で殊に與黨內では最近問題が紛糾するや、縮母木、富田氏等は黨の主張なる旨を强調する一方右は單なる多數決を以て政務調查會で決議の上參考案として政府に進言したに過ぎないから政府は內外の情勢に鑑みこれを見合せたとて政府與黨の面目問題とはならぬ、その意見有力となりこれを政府に進言しつゝある、然し斯く問題が表面化した以上これをそのまゝ放任するは不得策であるから一日も早く解決せねばならぬといふに意見一致し居り若槻首相の決意を促しつゝある

支那小麥購入具體化

【上海特電二十三日發】國民政府と米國との間に小麥三千萬ブシエル購入の話は愈々具體化し目下盛んに往復中である大統領フーヴアー氏並に農務長官ハイド氏も同案に贊成既に國民政府に對して聯邦で救濟の爲め小麥の從附に同意の旨を云つて來てゐるとの事だ右購入には既報の如く長期クレヂットの形式で最初の十年間は無利子との條件も附いてゐるさ

軍縮主席全權の推薦意見纏らず
首相の裁斷に俟たん

【東京特電廿三日發】聯盟軍縮會議主席全權に關しては外務省は松平駐英大使を推薦し、軍部側では內外に信望ある一流の政治家を適任とし外交官起用には反對であつて齋藤實子、金子堅太郎子、山本達男氏を有力視し外務軍部間に意見の一致を見ないので二十四日幣原、南、安保の三相會議を開き協議することゝなつたが、此會議で果して關係閣僚の意見の一致を見るや否や頗る疑問視されてゐるが若槻首相も既に軍縮準備協議會も設置されてゐる關係もあるので最早猶豫ならずとし二十四日の協議で意見の一致を見ぬときは來週中の閣議で議題とした後若槻首相獨斷を以てしても今月中には是非人選を決定せんとする決意を堅めた模樣である

犬養政友總裁靜養

【東京廿三日發】犬養政友會總裁は二十三日午前九時四十分飯田町發富士見の別莊に赴き一週間靜養の豫定

京日社長に池田北海道長官

【東京二十三日發】池田北海道長官は今回京城日報社長に就任する事となり長官を辭任する事となつた

水泳
河東碧梧桐

今日の水泳、米國ゆづりの自由型といふのは、神傳流の泳法からいふと「顔つけ」と輕蔑する極々初心者の泳ぎ方だ。神傳流の極意に達すると、殆ど上半身が水面から露出する。前に突き出した諸手の一方で水を搔くのと同時に、開いた足の一方を曲げて、水面すれ〳〵の水を蹴る。この一ノシで約三四尺を進む。突き殘つた一方の手——左利きなら左手、右きゝなら右手——を靜かに胸の下へ繰戻して又諸手を突き出して、一方で水を搔く。さういふ順序を繰返して、如何にも悠々と、且つ正々堂々と、顔を正面にして雄姿を示す。諸手を突き出し、又水を搔く時に、水音を立てるのは野卑無作法としてあり、足で蹴る水音は——足を水面に上げ過ぎればドブンとコクのない音がする、足を沈め過ぎれば音がしない——水面下機微のところでゴクーンとネバリのある音をさせるのを上々とする。實際肉づきの整備した五尺五六寸の體格が手足のさばきのいゝ泳ぎ方をすると、水泳美法とでも言ひたい力と線の颯爽たる諧調の美を基するのだ。そこに泳法獲得のゴクーンといふ音響美をも伴なつて、見るからに涼味萬斛を味はせるのだ。世に幾多の泳法はあるが、形式の雄大と整備は、正に神傳流を第一に推さればならないと思ふ。

が、スピート時代、實力優先時代の觀念に對しては、悲しい哉神傳流の泳法も役に立たない。百米を一分時は愚か、二分時で泳ぐことも至難である。子供のすることの顔つけの歐風に任せて、揩を咬はへて傍觀する外はないのである。

固と伊豫松山藩に神傳流の發達したのは、武士の劍法と同じく、島國人の身の守りを主としたのであるが、太平の世、劍法もまの法に流れたやうに、泳法もまた法に失したのだ。水の抵抗を少くし、腕力脚力を至大に運用する合理的基礎に立脚した泳法も、外觀の美を正す袴を着ることになつたのだ。

高石、鶴田を始め横山、牧野、宮崎、武村諸氏の世界的選手の出現は、さすがに海に親む國柄として、さうあるべき誇りを感ずるものであるが、神傳流の袴を着ない原始に還元して、このスピート時代に再生するより善き道はないものか、さういふ執着は、世界的舞臺の擴大するにつれて、更に一層濃厚の度を加へるのである。

三大運輸會議の開期遲れる
日露間の交涉捗らず

【ハルビン特電廿三日發】八月も終りに近くハルビンは南滿烏鐵、南滿東支、日滿聯絡の三大會議を控へて注目の焦點となつてゐる、此內

滿烏交涉 は烏鐵の希望で八月中旬より行はれる筈であつたが烏鐵代表コルチコフ氏は依然休暇でロシア本國に赴いたまゝ歸らず、滿鐵も宇佐美所長の不在及び歸哈後の病臥などのため下相談も開始して居ない、南滿東支交涉は出來るだけ早く着手するはずの處七月初めの宇佐美、ルデイ會見でこれも兩氏が不在となつた爲め進捗せず殊にルデイ氏は八月二十二日で休暇が切れたが當分歸哈する模樣なく八月中に開かれる見込みは全くない

日滿聯絡 會議は九月十五日より開始される事に決定して居るがこれも恐らく定期には開催出來まいと見らる、それは本年一月に東京で開かれた同會議は聯絡運賃路の增加問題に絡まつて東支は現在の不衡平な東南行ローカル運賃をそのまゝ聯絡運賃に積算して輸出入貨物の大部分を浦鹽に吸收せんとし日本側はこれに反し新しき衡平運賃の設定を要求して正面衝突となり次回に持ち越したものである、この衡平運賃の設定は南滿東支聯絡會議において兩鐵道が胸襟を開いて折衝せぬ限りは解決せぬ問題でこれが

未解決の まゝ日滿聯絡會議を開けば忽ち決裂して終ふことは明白であるからだ、斯て南滿烏鐵、南滿東支の兩交涉の遲延は順送りに日滿聯絡會議も遲らせ九月から年末にかけこれ以上遷延を許さぬ時期に入つて始めて眞劍な討議が行はれるものと見らる

龍多島の演習は問題となり得ぬ
宇垣朝鮮總督の談

【京城特電二十二日發】宇垣朝鮮總督は廿二日午前十一時記者團に語る

警察部長會議も昨日で終つた、若手の働き盛りの人達の熱誠こめた意見を聞き暑さも忘れて勉强した譯けで啓發されるところが多かつた、九月の初め中樞院會議を開くがこの會議は朝鮮の政治事情に精通した人の實際を聞くわけだから

期待 を持つて會議に臨む、今回の暴風雨のため各所に被害がありわけても行方不明の人や死者を出したことは遺憾に思ふ、物質上のみでなく各人命にかゝわることで一日も早く取調べを急いでゐる、結果によつては本府として對策の必要があらう、龍多島における我が工兵の架橋演習問題は左程の問題でない、同島は數回の洪水で水流が變つたため支那側の見ようでかく誤解を招いたのに過ぎないので日支の問題になるやうなことはない學位令に就ては一應考へただけで修正案も大したことはないから同意した、近く解決するであらう、大學總長は目下織田博士に下交涉中であるから正式交涉する

場合 には自分からも手紙で賴むつもりだ、行政整理に就ては具體的には聞いてゐないが來週會議を開くことにしてゐる、然し豫算の關係もあることでさう急がなくともよい、從つて人事にあつても何等具體的には考へてゐない

大淵支社長

滿鐵東京支社長大淵三樹氏は社務打合せのため來連中であつたが要務も片づいたので二十三日午前九時發の急行にて北行した、奉天、撫順等沿線各地並に吉敦線等視察の上朝鮮經由歸東するが東京着は來月二日ごろの豫定であると

青年聯盟大連支部役員

滿洲青年聯盟本部常任理事小川增雄氏支部長事務取扱ひの名に於て二十二日午後七時より山城町青年聯盟本部に於て大連支部總會を開催し新たに支部長選擧を行ひたる結果大多數を以て西川高嶺氏支部長に當選し直に理事長より新支部長に對する依囑ありて西川氏之れを快諾し支部長就任の挨拶あり續いて支部幹事銓衡の結果左記の如く決定した新支部長西川氏は大連兒にして大廣場小學校、旅順中學を終へて米國プリストン大學に留學し同大學卒業後歐洲各國を巡遊歸朝し現在株式會社西川商店社長として同社を經營し又滿洲郷土協會の理事長として活動して居る

▲支部長西川高嶺▲幹事黒柳一晴、高須祐三、長田雄哉、坪田秀一、安藤武、津田勇三、仙頭久吉、佐藤海三郎、島本勝行、美阪擴三、藤森圓鄉、保科喜代二、林田利孝、鹽崎四郎、佐藤岩人、湯淺三二郎、益田秀人、臼井侃治、河合義太郎、恩田明

遼寧流通債券割當

支那側當局では金融逼迫救濟のため各縣流通債券五百萬元を發行し各縣に割當て貸付ける計畫を進めてゐるがこの債券は五角、一元、五元、十元の四種で各縣內每に流通額に制限を加へ發行する筈で而して債券發行は表面上の形式で實際は奉票を發行し一時に金融塞を糊塗せんとするものであるしかしこの濫發で却つて金融を亂し紙幣價値を低下せしめはしないかと杞憂されてゐる【奉天電話】

うらる丸の船客

【門司特電二十三日發】二十五日大連入港豫定のうらる丸主なる船客諸氏

由比貞雄、田中市太郎、日笠芳太郎、齋藤靜也、西田善藏、日比谷吉雄、小池安三、貝瀨謹吾、高橋勝、玉井周吉、村尾義雄、中島嘉之助、內山服三

北寧、開灤協定改訂
北寧側態度强硬

【天津特電廿三日發】北寧鐵路局と開灤礦務局の運賃改訂交涉は目下協議中であるが次の如き要點で尙具體的結果を見ることが出來ない

一、北寧側は鐵道用炭價を噸當り三元五十仙に定めやうとし、開灤側は五元四十仙から六元を主張し最後に四元八十仙まで讓步する肚だが北寧側は自說を固執してゐる

二、契約における開灤優待問題については開灤側は前契約通りにすることを主張してゐるが北寧側はこれに反對し新契約によつて收入增加を圖つてゐる

契約未成立前は舊契約通りに實行してゐるも北寧側は第二項の交涉に成功せば一ケ年百六十萬元の增收となるので態度はなかく强硬である

銀行券增發
許可期限延長

【ロンドン二十一日發】イギリス大藏省は二十一日英蘭銀行に對し保證發行に依る銀行券一千五百萬磅の增發許可期間を更に三週間延長する事を認可した

泰安鎭克山間年內に開通

齊克線は目下泰安鎭から克山にレールを敷設中であるが本年末に開通の見込み

蛇角

浸水した日貨は再び賣られて金になる、そして水害救濟と反日會救濟になる、結局日貨が支那を救ふ、日貨樣さまである。

◇

英國勞働內閣赤字から危し、若槻內閣よりは軍部關係、對支問題失業大臣問題が少いのだが。

◇

いづこも同じ赤字の惱み、世界の赤インキ相場は騰つたらう、國際聯盟では向ふ十ケ年赤インキ製造禁止案を出す……さいい。

◇

軍縮會議のガン首問題で又政府と陸軍ともめる、ガン首なんかどうでもいゝ、腦味噌の多いのを選ぶ。

◇

僅か三人の失業大臣で內閣の危機が噂される、馬鹿らしい話、滿鐵なんか千人の失業でもビクともしないのに。

◇

あてにならぬのは此の頃の天氣と飛行機、降りみ降らずみ、飛ばみ、飛ばすみ。

東亞の謎 (67)
國枝史郎　挿畫 伊藤順三

魔都の陰謀(二一)

「そりやア何ういふ人間なんです？」

「朱仁卿なんかはその一人さ」

「あゝ朱仁卿ですか、貴金屬商の」

「さうさ表面は貴金屬商さ。が、一皮剝いてみるさ、彼奴は黄幇の頭領株なんだからな」

「呆れましたなあ、然うですか」

「黄幇の主だつた連中は、誰でも小夜子を欲しがつてゐるのさ」

「そりやアまあ然うでございませうよ」

「で、俺は思ふのだ、さういふ大變も無い小夜子なんだから、伯爵方でも注意して——伯爵は然ういふ內情を、却つてほど詳しく知つてゐるかられ。——外出なんかさせまいと思ふ。……そこへ行くと令孃の洋子ていふ娘は、途方も無い鯱張りのお轉婆だから、誰彼となく供に連れて、上海の町が珍しいので、見物に出かけて來るだらうと思ふ。……」

「はゝあ、そいつを攫ふのです」

「一度しくじつた遣り口だから、二度としくじることはないよ。そこで、もう一度やつて見やうと思ふ」

「いゝでせう、おやりなさいまし」

武村の表面の商賣は、日本人相手の土產物屋であつた。商賣も可成り手廣くやつてゐて店には湖南の筆墨だの、蘇州製の麻雀だの、杭州や蘇州の石刷だの、各省の翡翠だの珊瑚だの、江西省の竹細工だの、溫州の蠟石細工だの、長沙の漆器だのといふやうなものが、國分呻富に集めてあつた。店員も多數使つてゐた。店構へなどは日本風で、店員などの背廣を着てゐた。

二人の話してゐる二階の奥部屋も、和洋折衷の造作で、疊の上に絨氈を敷き、そこへデスクやソファーや椅子などを、据ゑてあるといふやうな作りであつた。

二人は話し合つてゐるのである。紫壇の大型のデスクを前にして正午の陽が窓から射してゐて、南京產らしい立派な鉢に、貴族的に植ゑられてある麒麟草の、朱色の花を燃え立たせてゐた。

二人が上海へやつて來たのは、今から少し前のことであつた。例の事件が起つた翌日、……上海亭事件で失敗した翌日、後難を恐れて武村俊三は、素早く上海亭から身を隱し、その後の樣子を窺つた。と、別に警察方面からの、手入れらしいものも無かつたのでひとまずほつと安心したものゝ樣子にゐやうとは思はなかつた。それに彼はずつと以前から、上海の方を本據にしてゐて、一年の中十ケ月ぐらゐは、その上海の本據にゐた。で、彼は決心して上海亭を引拂はうと思つた。

金や金目の品物だけを、大忙しにかき集め、吉五郎と波語さんの卯平といふのを供に連れ、他に髮の美しい美代子や、もう一人同じやうな斷髮の娘の、絹代といふのを從へて、上海に移つて來てしまつた。

彼に就つてはこの土地の方が、大きな仕事が出來るのでもあれば大きな仕事をしてゐるのでもあつた。

沒收の日貨を水害の救濟に使ふ
上海反日會で決定

【上海特電廿三日發】反日會總務委員會は昨夜會議の結果
一、沒收日貨を水害救濟に當てる
一、二十五日午後臨時會を開く事
外動件を協議決定した

邦人被害數

【東京特電廿二日發】二十二日外務省着電によれば漢口における水害狀況は租界內邦人所有浸水家屋三百四十一戸、租界外邦人百十戸百五十世帶四百二十六名で邦人の溺死したもの一名負傷數名である

溺死者四萬五千 避難民四十四萬
支那側調査の武漢洪水被害

【南京特電廿三日發】支那側の調査によれば武漢洪水の被害は溺死四萬五千、避難民四十四萬である

民間義捐金交附

かねて各方面で慰揚してゐる

【東京二十三日發】南京政府では今回の武漢地方水災救濟のため財政部長宋子文氏を委員長とし武漢水災救賑會を組織したので外務省では支那側被害民に對する日本皇室の御下賜金その他民間義捐金等は重光公使の手を通じ同會に交附する事に決定した

清和會から邦人に三百圓

【東京特電廿二日發】犬養政友會總裁夫人の千代子さんを會長とする清和會は二十一日漢口の邦人被害者に對し金三百圓の見舞金を贈つた、同會は曾て金錢の寄附をした事はないが今度の水害が餘りひどいので見るに見かねて避暑中の幹事鳩山夫人が會計監督三土夫人等と電報で打合せ前例を破つて至急見舞金を支出したものである

水害御見舞 御親電
蔣氏に御發送

【東京廿三日發】天皇陛下には支那長江一帶の水害に對し御救恤金御下賜の御沙汰があつたが、二十四日には宮內省より外務省を通じ傳達さるゝこことなつたので天皇陛下には同日國民政府主席蔣介石氏に對し懇篤なる御見舞の御親電を發せらるゝ事となつた

御下賜金の交付手續了る

【東京特電廿三日發】長江水災に對する御賑與金十萬圓は二十二日外務省より在上海重光公使宛送附し同公使を通じ支那側の救濟團體たる武漢水災救賑會(會長は宋子文氏)に交附される又邦人罹災者への御下賜金一萬圓は同じく外務省より在漢口坂根總領事宛に送附される事となつた

御救恤金に 支那官民感激

【南京廿二日發】長江の水害に對し我皇室より十萬圓を支那罹災民に御下賜遊ばさるゝ旨當地に傳はるや官民共に非常に感激しこれは今後各國の同情喚起に好影響があらう、最近日支間の關係が局部的に面白からぬ際日本皇室がこの御織を御示し遊ばされた事は支那國民に多大の感動を與へずには置

大接戰實に十八合
2A1で消費SMUを破る
大連軟式野球決勝戰

日本軟式野球協會滿洲支部主催本社後援の大連軟式野球大會SMUクラブ對消費組合A組の決勝戰は二十三日午前十時十分より滿倶球場において安藤(球審)津田(壘審)SMU先攻で開始したが兩軍技倆相伯仲し接戰實に十八合、二A對一で消費組合辛勝す閉戰一時三十五分、右試合終了後満山常務理事より消費チームに代表旗並に賞品を授與した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	計
(S)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
(消)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1A	2A

▲第一回—第四回兩軍無爲
▲第五回SM井手四球に出で坂口三邪飛中に三盗に井手二盗封殺後中手牽制悪投に二進し神部四球に出づるも川原三飛△消費永田四球に出でて二盗渡邊左前單打に永田三進渡邊二盗伊藤三振續く石黑の三飛に永田本壘を衝く、三壘へ本投ぜるも捕手失して永田生還し石黑二盗牢間左飛時任三飛に消費先取
▲第六回兩軍三者凡退
▲第七回SM一死後井手左越二壘打坂口三飛井手三盗中野四球に出でゝ二盗して好機と見えたが神部三振△消費渡邊三振左拔く單打に出でしのみ
▲第八回SM川原四球平田三飛に川原二進中川三飛後川原三盗に成功續く山崎の中前單打に川原遂り同點となる峰尾三振△消費左前單打に出でしのみ
▲第九回SM三者凡退△消費一死後永田二前內野單打に出でて二三盗し好機となつたが渡邊伊藤ともに投ゴロ
▲第十回兩軍無爲
▲第十一回SM山崎遊ゴ峰尾中飛後井手遊右拔く單打(代走金川)に出で二盗續く坂口もまた左前單打に出で二盗したが中野三飛△消費凡退
▲第十二—十三回兩軍凡退
▲第十四回SM二死後中野投手失に出で二盗神部の三壘間單打に中野三進したが川原三飛△消費凡退
▲第十五回兩軍無爲
▲第十六回SM坂口中前單打中野ア飛神部三飛川原一飛△消費凡退
▲第十七回兩軍無爲
▲第十八回SM無爲△消費一死後石黑四球に出で二盗牢間左前單打に石黑三進時任の遊飛に石黑本壘をついて生還し貴重な一點を擧ぐ

(SMU)
部原田川崎尾手川(口)野
神川平中山峰井(金)坂中
6423719985
失盗振球安打 二二六九〇二 一一六

(消費)
任條川本田邊藤黑間
時南長松永渡伊石宅谷
647538129
失盗振球安打 三一三四六九 一五

滯空五分間

【東京二十二日發】グライダー協會では信州諏訪湖で去る八日からグライダーの滯空競技を行つてゐるが二十一日一等飛行士片岡文三郎氏はセカンダリー機で猫ヶ嶽中腹から滑走して滯空五分間と云ふ日本でグライダーの滯空新記錄を作つたセカンダリー機で五分間の記錄は世界に誇り得るものと云はれてゐる

約廿名の馬賊團が邦人を人質に拉去
ゆふべ唐山附屬地の農園を襲ひ

二十二日午後八時三十分ころ大石橋警察管內海城驛と他山驛との中間唐山附屬地居住の農園經營者小林芳人方に約二十名から成る馬賊團侵入し衣類金品約百圓を強奪した上主人小林を高手小手に縛り上げ人質として連れ行き闇にまぎれて西方へ逃走した、急報により大石橋署では 備隊と連絡をとり協力して賊團を捜査中である【大石橋電話】

卅一年振の奇遇
內田總裁と中國老爺

◇…內田滿鐵總裁撫順視察の一挿話……「總裁、これは張德林さんと云つて、北清事件の當時、北京でよく御目にかゝつた人ださうで……」と升巴勞務主任。
◇…「ウム、然う然う覺てる!」と、內田總裁はつぶらな眼玉をくるりと半廻轉、ニコリと笑つたがこれは意外、流暢な支那語で「よう、暫くだれ、時に、君はモウ幾歳になる?」
◇…聽かれて張老人、相好を崩して大喜び「わたし六十三歳になります。北清事變の時が卅二、恰度今年で三十一年振りです」
◇…殷勤な敬禮、にこやかな挨拶張老人の胸には勳七等の光榮ある勳章が燦然と輝いて居る。
◇…國境を超越した美しい劇的シーン(寫眞は撫順炭礦ホテルの前、西村特派員撮影)

けふの涼しさ

ひえたてるさ一口に申しますと今日の御天氣は北高南低の氣壓の配置ですな溫度は低い廿三度二、これは最近の記錄でせう、グッと

下つたと いふ感じです、だがこれは正に一時的現象で、それといふのは北滿方面の氣壓の配置が高壓七百六十ミリに上昇したために、從つてその影響を受けて北滿遼東半島にかけて北寄りの風になつたからです、だからまあこの溫度の低くなつたのは全く北高南低の氣壓によつて生れた北風五米の風速がさうさせたもので、まあ兩三日したらまた氣溫は上ると思ひますそれに今來た情報によると東鄕百三十度、北緯二十度十九、丁でゐる

フツと毛筋程の秋風を感じた今日の日曜一番氣懸りなのは天候である、濕度、風雨、氣象の神樣若草山に伺

最近に無い低溫
水溫十九度に下り河童連怨む
二三日後には少し暑くならう

度那覇あたりの少し東に七百三十ミリの優勢な

颱風が現 はれ北々西に進行してゐるさうですよ、これは一寸御參考までお知らせしますそれに丁度今日は日曜なので朝のうちから海水浴においでになる人達から色々聞かれましたがこちらで調べたところ午前十時の水溫は十九度二海水浴には少し冷めた過ぎはしないかと思ひますれ、とにかく今日の低い氣溫は一時的なものです

海水浴客 遽に減る

夏家河子、星ケ浦、老虎灘と日曜一日を遊び過ごすのに散つて行く大連市中の人達も、流石にヒンヤリしたか今日は少い大連驛ではこの前十六日の日曜に比較して「お話になりませんよ半數か三分の一といふところでせう」電鐵の方でも海岸行乘客がグッと減つてゐると書入れ日の日曜の涼しさを怨んでゐる

滿鐵監事湯川氏
今曉自邸にて逝去

【大阪特電二十三日發】貴族院議員住友合資會社相談役滿鐵監事湯川寬吉氏は本年五月二十一日インフルエンザ、肺炎に罹り阪神深江の自邸において病臥長い間の臥床と氣候不調等にて二十三日病勢改まり同日午前一時五分逝去した、享年六十四歲【寫眞は湯川氏】

湯川氏略歷 氏は和歌山縣新宮町の出身で明治廿三年東京帝國大學、法科大學獨法科を卒業し遞信省に入り遞信事務官遞信書記官兼臨時通信電信建設部事務官、東京郵便電話電信學校長、通信事務官兼遞信事務官通信管理局長等に歷任の後實業界に入り大正六年には銀行部擴張の要務を帶びて歐米を視察し現に住友銀行、住友製銅所、藤倉電線、住友電線の各重役であり且つ滿鐵會社の監事で大阪實業界の大立物として知名の士である

有力實業家 誠に痛惜
竹中滿鐵理事談

湯川さんが此間から病氣のことは聞いて居たが遂に亡くなられたか、惜しいことをしたものだ湯川さんは今更言ふまでもなく大阪系の實業家として我財界に重きをなし資性頗る溫厚篤實、名望家として知られて居たが確か三年程前に前監事永田仁助氏の沒後、その後繼者として滿鐵監事に就任され、我々も度々お目にかゝつて何かとお世話になつたものだ、逝へすがへすも惜しいことをした、滿鐵の監事は株主選擧で三人以上を以て定員として居るから四人の中一人缺けても直ぐ補缺の必要はない、多分次の株主總會で選擧することになるであらう

リ機の根室着はけふ午後二時頃
東寄りの風でガスが多い

【落石二十二日發】田中航空官の談 根室地方及び千島の八月は非常にガスが多く日中快晴の時でも朝夕は濃霧が襲來する、殊に東の風の時は極めてガスが多い二十三日も東寄りの風であるから二十二日と同樣の天候であらう從つてリンドバーク機は二十三日出發するとしてもガスの晴れるのを待つてエンジンのテストを行ひ根室方面の氣象を確めるから根室間は三百七十キロである、同機の不時着水した紗那沼は紗那の村を距る約十町程の地點にあつて長さ千五百米巾七百米あり可なり大きな沼である、紗那は役場、警察署、郵便電信局、公立病院、小學校、三井物產會社、罐詰製造所等もあり日本郵船の定期船が毎月三回通ふ位で邊陲の地としては相當開けた土地でリンバーク夫妻も溫かい村人の歡迎を受けて安らかな一夜を明した事であらう、リ大佐夫妻の霞ヶ浦到着は二十三日根室に飛來すれば二十四日最後のゴールに入るのが順序であるが同日は海軍航空隊の遭難者の葬儀が營まれるのでリ大佐夫妻もこれに遠慮して或は噂の霞ヶ浦飛來は二十五日になるのではないかと見られてゐる

軍人青年團がリ機を警戒

【落石二十二日發】紗那沼に不時着水したリンバーク大佐機に對し紗那より軍人分會員青年團員その他村民多數現場に急行したがリンバーク大佐機は此等の團體の人々によつて二十二日夜は警戒さるゝ事になつた

紗那村民の歡迎會に出席

【紗那二十三日發】昨夕五時過ぎ紗那沼に着水したリ大佐夫妻は村民の熱狂的歡迎裡に小舟で上陸小憩の後萬一に備へるため碇を用意して再び機上に乘り舵を入れてそ

霞ヶ浦着は廿五日か

【東京二十三日發】リンバーク大佐機二十二日の航程は武今頓紗那間約三百八十キロ、次の航程紗那

リ機出發準備

【東京廿三日發】落石午後一時五分發リ大佐夫妻は晝食も攝らず出發準備中である

等相當時間を要するので先づ午前十時から正午の間に出發し根室着水は午後零時から二時頃となるのではあるまいか

救護艇進水式

沙河口署では今年は永年の希望がかなつていよいよ千百圓を投じ星ケ浦海水浴場の救護艇としてモーターボートをかねて市內監部通り日光商會に註文し建造中であつたがこの程機械の取つけも終り竣工したので同署では廿二日午後三時より濱町阿部造船所にて進水式を行ひ同日星ケ浦に回航し廿三日より船名も「はなふさ」と名附て今年より星ケ浦海岸で大いに活躍することゝなつた尚同艇は船長二十二尺七浬の速力を有す

れより村會議事堂における村民有志の歡迎會に臨んだが折柄ラヂオニュースの同機に關する放送を聞いて夫妻は相顧みて微笑し歡談裡に午後九時倉澤旅館に引上げ寢についたが、愛機は紗那青年團及び消防組によつて徹宵警戒保護されてゐる

グ公殿下手術

【ロンドン廿一日發】盲腸炎に罹らせられた英國第三王子グロスター公殿下には十一日侍醫の診察の結果明日午前十時手術を行はせらるゝ事となつた

ドイツ女鳥人 ノヴォを出發

【ノヴォシビリスク二十三日發】ドイツ女流飛行家エッツドルク孃は今朝五時十五分當地を出發した

秋季競馬 第二日の成績

秋季競馬第二日目は二十三日午前十時より星ケ浦競馬場において開始されたが午前中は各レース共至極平凡で大番狂はせもなく四レースを終つたが午後よりは日曜日でもあり複勝式競馬に興味を唆つたファン續々と押しかけ大賑はひを呈した

▲第一競馬(新抽)二千米第一着明華(二渡騎手)二分五十後秒三第二着瑞寶(大差)第三着常光(大差)配當五圓三十錢
▲第二競馬(古呼)二千米第一着石河(川合騎手)二分三十四秒五、第二着武幾馬矢(一馬身半)第三着三鳳(八馬身)配當五圓八十錢
▲第三競馬(新抽)二千米第一着富士(田中善騎手)三分、第二着飛隼(一馬身半)第三着薰風(大差)配當單勝式六圓、複勝式一着五圓二十錢、二着五圓九十錢
▲第四競馬(各抽)千六百米第一着日之丸(內田騎手)二分七秒四、第二着東(大差)第三着海拉爾(八馬身)配當七圓五十錢

疑似コレラ
神戸入港英船に

廿三日神戸稅關より當地海務局への情報によるとロンドンを發し印度各港を經て十九日上海を出帆廿二日神戸に入港した英國汽船カッセー號乘組印度人ボーイ一名が廿一日夜死亡したので念の爲探便檢鏡の結果廿三日午前三時疑似コレラと決定を見たと傳染系統は上海邊らしく今度上海より大連入港の諸船舶も嚴重注意を要すると

彌生會清遊

彌生高女卒業生によつて組織されてゐる彌生會ではこの夏の日曜を海上で清遊すべく廿三日午前十時より滿鐵小蒸汽奉天丸にて小平島に向つた

アルプスで慘死

【東京特電廿三日發】スイスパレー發電によるとケンブリッヂ大學在學中の廣瀬滿義君(二)はアルプス踏破中絶壁から墜落慘死を遂げた、同君は大日本石油會社取締役の他諸會社に關係せる關西實業界の重鎭廣瀬千秋氏の三男である

けふの寫眞

(上)大連軟式野球大會決勝戰
(下)星ヶ浦の秋季競馬

天氣豫報

二十四日
北の風 曇驟雨模樣 後晴

各地溫度 廿三日午前十一時

		最高
大連	二三、二	二八、〇
旅順	二三、三	二七、四
營口	二三、一	二六、五
奉天	二三、三	二六、〇
長春	二〇、四	二三、三

滿潮(午前七時二十五分 午後七時四十五分)
干潮(午前— 午後二時零分)

暗流阿修羅館 (164)

生田蝶介
挿畫 藤井耕造

唖少年(九)

「おゝ、やつぱりお見えになりました」

若い者は、さう云つて、奥の方へ向いて

「お大盡のお着きだよ、早く」

と呼んだ。

聲に應じて、待ちかまへたやうに、そこへ、越前屋の傭人一同十幾人が並んだ。

が、駕籠は中から開かなかつた。

どうしたのであらう。中から開ければ、外から駕籠屋が開けるのであるが、それもしない。

「待つて居りました、大盡、駄兵衛でござえます。さ、お開けなさい」

と云つて、駄兵衛二三歩駕籠の方に近づいたが、

これはしたり、

駕籠屋がゐない。

(つい今、そこに居たとおもつたのに)

どうしたことであらう。

格子のかげでども呼吸を入れてゐるのであらうか。

「若え者、駕籠屋は?」

はつと顔をあげた若者たちは、吃驚したやうにドリて、格子の外に出た。

「居たか」

「はてな」

「どうした」

「居りません」

「なに居ない。そいつは變だな」

「變でございますな」

そこへ子分の駄に兼が顔を出した。

「親分」

「何か變なこたあなかつたか」

「大ありですぜ」

「あつたか」

「五十間を、齊大盡の乘物と三河大盡の乘物が並んで入つて來ました」

「ふむ」

「何處からか一緒に來たやうに思はれます」

「そんな事あれえだらう。そんなだつたら何も總がゝりでこんなに苦心をするがものはあるめえ」

「成程なあ」

「感心してゐる場合でねえ、駕籠屋の後を追へ」

「へえ」

「逃すな」

へえ二人の子分が走つて行つたあとで

「大盡、大盡」

と駕籠の中へ呼びかけた。

しかし駕籠の中からは聲はなかつた。

睡つてゐるのか知ら。

それとも?

何のために駕籠屋が姿を消したか?

「開けて見たらどうだ」

若い者を聲で呼んだ。

「へえ」

若い者が二三人、駕籠の前まで來て、怖いものでも居るかのやうに、及び腰で駕籠を開けた。

しかし、中はがらんとしてゐた。

何も見えなかつた。誰も出て來なかつた。

「齊大盡、どうなすつた」

駄兵衛が威勢よく駕籠を覗くと

「やや」

やはり居ない。誰もゐなかつた。

そして眞ん中に石が重しにおいてあつて、白い紙が敷いてあつた。

駄兵衛は、その石をのけて紙を取り出した。懐紙様の紙に、黒々と

狩野章信は確かに預かつて行く

別に生命は取りはしない。安心するがよい

と書いてあつた。

「ちえツ!」

何といふことだらう。

日活の實演隊 日延べせず歸京

常盤座に於て連日滿員の盛況を呈して居た日活實演隊酒井米子、海江田譲二等の一行は、ファンの熱望があつたので日延べすべく常盤座主より池永撮影所長に交渉中であつたが撮影の都合上何うしても日延べが出來ぬので豫定通り廿三日夜を以て實演を打ち切り一行は二十四日出帆のはるびん丸で歸京することになつた、常盤座では爾後三日間實演抜きで現在映寫中の「元祿十三年」及び「作業服」を二階五十錢、階下三十錢で續映する

本社特選 新棋戰(其八)

香落 四段 △建部和歌夫
二段 ▲梶一郎

【圖は前號指了迄の局面】 △建部氏 持駒 飛角歩五ツ

▲梶氏(持駒)金金銀桂桂歩

△	▲
六三馬	三一金
五五歩	一五歩
四五馬	三三桂
四六馬	六五飛成
五四歩	同龍
五二歩	二四桂
三六歩	四五銀

【土居八段講評】▲梶君は敵の右翼は堅實で攻むるに難いので一五歩とつき端より仕掛けたのは良策である。

【萩原六段解説】建部氏六三馬と逼りし際、梶氏の三一金は當然の受けである。梶氏の一五歩は自玉は安全になつたし、持駒の多いのを利用した此の局面に於ける急所の攻め手である。建部氏の四五馬は次に七八角打を含む手段である。梶氏の三三桂は強手で、敵に七八角と打たれても四五桂、六九角、二四桂と先手を取らんとする含みである。梶氏六五馬と引いて自玉の安全を圖り、敵を指し切りに導きしは大いによかつた。續いて二四桂は手筋で、一六歩と取込んでは一二歩、同香、一三歩同香、一二飛を打たれて四六馬の活用を生じるから敵の四六馬の利きを消し、端より攻めんとする含みである。

「黎明以前」の失敗から再後の消息が注目されてゐた松竹京都撮影所の衣笠貞之助監督は、最近に至つて「忠臣藏」の製作着手の準備をすゝめて居り、九月早々着手する筈だといふ、歸朝以來二度目の作品で氏の抱負を窺ふ上からも松竹の「忠臣藏」といふ點からも興味が深い。

◇……

ロンドン劇壇の名花で、アメリカ生れの女優タルラア・バンクヘッド嬢は最近米國へ歸りパラマウント社でスターとして映畫入りをなし、その第一回作品として製作した「ターニッシュド・レディ」が日本版として此の程パ社日本支社に入荷したが、相手役はクライブ・ブルック氏、監督は舞臺出のジョーヂ・クーカー氏である。

◇……

右太プロ新入社若山みどりは東京松竹樂劇部の藤原梅子で、東京の瀧村女學校出身者である。

◇……

「一粒の麥」に次いで今秋の作品選定中だつた東亞の輕內監督は永島四郎原作「霧の中の白鳥」を撮影することゝなり珍しくも原駒子、木下双葉が現代劇に出演して妖艶なところを見せる。

赤玉ポートワイン愛用家へ

自轉車五千台其他提供!!

自轉車おいやなら
ダイヤ入白金指環
十八金側腕時計
どれかお好みの物進上

赤玉ポートワインの包紙のレツテルだけを四角に切拔いて二枚 各その裏面に住所氏名をハツキリ書き 二枚をひとまとめ 赤玉お買上店または 左記へお送りあれ(開封二錢切手貼付)抽籤の上當籤者へ右景品中お望みの一品を贈呈す(一枚づゝ、別々では無効です必ず二枚一緒に御送付の事)

この催しの記念を兼ね齒磨スモカ品質宣傳のため應募者全部へ送呈

齒磨スモカ 一罐づゝ

募集総數	百二十五萬口(レツテル二枚一口)
期間	昭和六年五月五日より 同年八月末日まで
區域	全國及殖民地(但し台灣を除く)
抽籤方法	一口(赤玉ポートワイン包紙のレツテル二枚)毎に抽籤番號を附け 五百口一組 當籤番號共通 新聞警察代理店立會 嚴正抽籤
當籤發表	本年九月下旬全國新聞紙上
景品送付	抽籤後二ケ月以内
レツテル送り先	大阪市東區住吉町

赤玉ポートワイン本舗

赤玉2本で自轉車1台

〆切迫る! いよ〳〵八月卅一日限り!!

びみ じよう ぶどう酒

（明治四十年十月二十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

北方各省文武首腦者 近く北平で重大會議
全支の統一に重大關係

【北平廿二日發】張學良氏を中心とする北方各省主席及び軍事首腦部は**兩三日中に重大會議を開き北方時局安定策を議する**事となつた、參加者は副司令張學良、天津市長張學銘、黑龍江主席萬福麟、熱河主席湯玉麟、河北主席王樹常、衛戍司令于學忠、山東主席韓復榘、山西主席徐永昌、西北軍側宋哲元、龐炳勳、中央軍側葛敬恩、蔣伯誠氏等多數に上り**北方空前の大會議**で會議の決定は單に北方安定策に止まらず全支統一に重大關係あり延いては北方の對日紛爭についても何等か決定を見るべしと注視されてゐる

中村大尉事件の責任を 支那が馬賊に轉嫁
臧主席の外交部への虛構報告

青島は今尚不安
わが官憲は連日警戒
邦人夜間通行は絶無

【青島特電廿二日發】去る十八日支那人群衆の暴行事件後の空氣は決して樂觀を許さず依然國粹會を目標に襲ふか或は他の方法で邦人を襲ふか此儘平穩に納まるものとは思はれない情勢にあるので日沒とゝもに邦人家屋は店舖をとぢ外出者は殆どない、そして我當局では此險惡なる支那人の風潮が除去するまで警戒に努める事

青島支那當局 態度强硬

【青島特電廿二日發】今次の支人暴行事件について日支共同調査後の市政府の態度は全く變つて來たその主なる理由としては
一、中國側の負傷者は刀劍追傷である
一、重傷者は中國人に多い
一、國粹會は事件發生のさい日本警察に電話せず一面會員を召集した
と稱し中國側の態度は强硬で交涉は長引くものと觀測される

吉林の反日

【吉林郵信】二十七日の二回萬寶山事件や朝鮮慘殺事件を諷刺した四種のポスターは各所に貼附された、このポスターは吉林黨部の考察にて沿線何處かにて印刷したものであると

漢口の不安

【漢口二十三日發】市内の水は泥濘り支那街方面の家屋倒潰續出しんだ儘増減せず家屋は漸次基礎が昨夜漢口第一といはれる妓樓新連保里の一角が倒潰して一流の支那美人多數の死傷者を出した、人心は益々荒んで群衆は官憲の命に服せず軍警は銃殺を敢てして鎭めるために軍警は銃殺を敢てして鎭壓の徹發を行つてゐる、日本租界内は官憲の警備嚴重に治安良く保たるゝも浸水後邦人住宅にぼや二軒あり市黨部の策動說もあり不安は少しも去つてゐない

漢口西北六十哩 水中に沒す
飢民堤防に取殘さる

【上海廿三日發】在漢口アメリカ人顧問ラーカー氏が國民水害救濟委員會長宋子文氏に報告したところによると氏が飛行機で視察せる漢水沿岸は漸次減水せるも漢口西北六十哩までは水中に沒し九江安慶間の堤防上には數十萬の饑民が取殘され居りこれ等の救濟は最も緊要であるとあり同委員會は糧食を積んで汽船を同方面に派する事に決した

水害救濟公債 五千萬弗發行

【上海二十三日發】立法院は國務會議の決定に基き二十二日水害救濟公債一千萬弗發行條令を審議したが水害程度尨大なるため額を五千萬弗に改めて國民政府會議に提出する事となつた

水害中の反日
有力者間に反對

【上海二十三日發】未曾有の大水害最中に反日會の日貨排斥行爲は怪しからぬとの議が有力者間に唱へられるに至り所謂愛國的國貨運動が人氣を惹かぬに狼狽した反日會は二十二日常務會議を開き押收日貨は全部水害救濟義捐金に寄附する決議をなし名義を替へて排日貨運動を續けんとしてゐるが今に至つては看板塗り替ても一向人心に投ぜぬ模樣である

中村大尉事件の責任を支那が馬賊に轉嫁

赤字補塡案提出迄 總辭職は見合はす
マック英首相の決意

【ロンドン廿三日發】マクドナルド首相は廿二日夜内閣首腦部と協議の結果少くとも赤字補塡案を議會に提出する迄は内閣投出しは行はぬ事に決意したと解せられる、政府がこの決意を示すに至つたのは廿二日の自由黨との會談において自由黨が協調的態度を示した事と同黨首領ロイドジョージ氏が保守黨案に加擔して政府に反對した事により自由、保守兩黨の聯繫困難なる事が明かとなつて來た爲めであると解せられる

英皇帝急遽御歸京

【ロンドン二十二日發】イギリス皇帝ジョージ五世陛下には本日午後スコットランドの御避暑地バルモラルから御歸京の途に就かせられた、ロンドン御到着は二十三日午前八時頃となる筈であるが右還幸は現下の政局に鑑み直接時局に接觸を保たれる御爲であると

物々しき警戒裡に重要閣議

【ロンドン廿二日發】イギリス政府は赤字補塡問題に關し廿一日は連續的に閣議を開き協議したが本日も午前九時半から首相官邸に各閣僚參集十二時十分まで協議を重ね一旦散會し此間マクドナルド首相、スノーデン藏相は同官邸にて自由、保守兩黨代表と會見するところあり更に午後二時半より閣議を續行右兩黨代表との會見の結果に基き討議をつゞける等イギリス政界の雲行はあわたゞしきものあり官邸附近には警官立ち列び一般公衆を寄せつけず物々しい警戒振りを示してゐる

またも暗轉した 英印の關係
第二圓卓會議 開會難の

ロンドンに開かれる第二回圓卓會議にはガンヂー氏も出席するといふことであつたが、最近ボムベイから來た電報によると、ガンヂー氏は出掛けない模樣であり、その上に國民會議派常務委員會はたしかけに「國民會議に參加せず」といふ決定をしたと報ぜられて居る、折角好轉して來た英印關係はどうやら逆戾りの態である

昨年の秋、日本で始めて煥発男なるものが現はれ、新聞紙面を賑はした頃である、ロンドンでインド問題の圓卓會議が開かれた、これにイギリス朝野の政治家も出席し、インドからも多數の代表者が參加した

寄り合つて話をして見ると、インド問題のむづかしさが今更のごとくよく判つた、インドに自治を許してから先はどうなつても構はない——といふのなら、問題は簡單である、けれどもそうはいかない、さうすると、三億五千萬のインド人が機嫌よく生活して行かれる政治組織を考へ出さなくてはならない、ところが一口にインド人といふけれども、宗教や人種がいくつにも分れてゐて、その關係が非常にむづかしい、殊に最大多數のインド教徒と比較的少數の回教徒との間柄が非常に惡いのである

政治的にいつてもインドには英領インドとそれからインドの王樣が治めてゐる國とがある、この方だけでも五百六十二ケ國の多きに及ぶのである

幸ひにして圓卓會議の結果、この王樣連中が納得したので、インド全體を大きな一つの聯邦にすることに話がきまつた、聯邦にすれば王樣連中はめいめい自分の領土内で今まで通り王樣で居られる

聯邦組織にするといふ大體論がきまり、且つ勞働黨内閣が誠心誠意インド問題の解決に心を痛めてゐることだけは全世界も認め、またインド人自身も諒解が出來たのである、これが昨年の圓卓會議の大きな收穫であつた、然しガンヂー一派の國民會議派が全然參加しなかつたことは會議の非常な弱點であつた

圓卓會議に出席したインド人がインドへかへつて來てガンヂー氏に說き、彼とインド總督アーウイン卿と會見させた、二人きりで幾日間か密談をした結果、ガンヂー・アーウイン協定なるものが出來上つた、これで英印間の關係が著ろしく好轉し第二回の圓卓會議にはガンヂー氏自身も出席するといふまでになつた、英國品のボーイコットも止んだ、これは本年三月三日のことである、この協定を置きみやげにして、アーウイン總督は歸國し、ウイリンドン卿がその後任となつた

ところで第二の圓卓會議であるが、これは本年十月にロンドンで開かれる豫定である、然しその前に九月五日からロンドンで聯邦構成委員會といふものを開き、そこで聯邦組織の原案をつくらうといふのである、これにガンヂー氏も出席する筈であつた、そうするには本月十五日にボムベイを出發しなければならなかつた、然るに十一日附を以てガンヂー氏は總督に對し、出發不能の旨を通告し、且つ同氏の率ゆる國民會議派は誰れも今秋の圓卓會議に出席しないことにきまつたのである

何故ガンヂー氏が斯樣に冠をまげたのか、彼はインド當局のグゼラッドにおける地租徵收方法にあきたらず、これを以てガンヂー・アーウイン協定の違反なりとしてゐるのである

支那問題に對し 貴族院漸く硬化
滿鮮視察希望者卅餘名に上る

【東京二十三日發】支那問題に對し貴族院各派は事態を非常に重大視し殊に最近中村大尉虐殺事件、青島其他の邦人襲擊事件勃發は畢竟幣原外相の軟弱的態度の然らしむる處となし幣原外相攻擊の聲が漸次濃厚を加へ公正會の如き政務調査部をして眞相調査對策考究に決して居り研究會も來月特別委員會を設け對策考究の必要ありとなし貴族院は滿鮮視察委員の如き八名を特派する事となつてゐる處各派の申込み既に三十餘名に及ぶ有樣で貴族院の支那問題に對する空氣は漸次硬化を加へつゝあるは注目に値ひする

商法改正の要點
暑休明けを待つて起草

【東京廿三日發】國際手形法條約批准に伴ふ現行商法中手形編の改正起草は休暇明けを待つて愈々着手される事となり之には現委員長原法道、松本烝治兩博士、二上書記官長、黑崎法政局參事官、松田條約局長、富田理財局長以下司法部内の專門家七名であるが其中から更に便宜上少數の委員を擧

師範大學を設立
文理大、高師廢止反對の爲
文部首腦會議で決定

【東京二十三日發】文部省の學制改革案は最に文理科大學及び高等師範廢止に決定してゐたのであるが、最近これ等學校關係者の猛烈な反對運動あるため二十二日夜文相官邸に田中文相以下次官局長等參集これが對策につき今後零時過ぎまで協議した結果、高等教員養成のため師範大學を置く事に決した、これが具體的決定は二十四日更に協議する筈であるが大體の方針は
一、大學令による師範大學制を設定する事
二、年限は師範卒業程度の者を入學させ四年とす
三、右の外一年制の教員養成所も設置す
といふにある

滿鐵住宅組合
償還期限延長

滿鐵總裁等動靜
昨夜省主席招待晩餐會に臨む

二十二日夜滿鐵の視察を了へ歸奉した内田滿鐵總裁一行を中心に同夜九時より柳町米家において北京會を開催、出席者は林總領事を始め鎌田滿鐵理事、朝日民會長、土肥原特務機關長、庵谷忱、守田福松、都甲文夫、深澤暹氏等諸氏總て十八名、内田總裁が北京公使たりし頃より卅五年在京の人々といつた顏觸れで昔の懷舊談、北京式雜談等で花を咲かせ頗る打解けた話に昔を偲び同十二時散會、二十三日は午前十一時より支那側は張學思、臧式毅兩氏、日本側は林總領事、縣人會代表等の訪問客を受け、特に臧式毅氏とは四十分に亙り打解けた話をなし午後零時三十分林總領事の招待により總領事館に赴き午餐を共にし、午後二時より一時間に亙り醫科研究所、同三時から三十分に亙り滿蒙毛織會社を視察し一旦ホテルに引取り夜は六時半より臧主席の招待で省政府晩餐會に臨んだ【奉天電話】

省廢合問題協議

【箱根二十三日發】中島鐵道參與官は二十三日午後二時半富士屋ホテルに江木鐵相を訪ひ省廢合問題を中心とする政府部内の形勢、與黨の事情を報告した

永井氏鐵相訪問

【箱根二十三日發】永井柳太郎氏は午後三時十五分富士屋ホテルに

三省廢合問題と 政府、與黨の空氣
あすの幹事會で論議を見ん

【東京廿三日發】三省廢合問題に關し與黨ではこれが解決如何は政治的にも重大影響ありとして何れにせよ結末を急ぐやう政府に進言してゐるが、之に對する閣内の情勢は關係三相中、原、町田兩相が最も强硬で機内前相は内心反對なるも首相の裁斷には異論を唱へぬ模樣である、而して首腦中若槻首相、安達内相は政治的影響を慮り目下白紙主義を執り斷行を躊躇せる如くであるが、江木鐵相井上藏相は斷行の急先鋒として極力若槻首相を動かして決定せんと焦つてゐる、小泉遞相は場合によつては調停役を買つて出る肚で政府與黨間を奔走してゐるが、田中文相は白紙である、又與黨内では幣原富田氏の總務を始め整理委員等の斷行論に對して永井、中野、川崎氏等の中堅幹部をはじめ農村關係議員等は反對態度を執つてをり二十五日の總務會では相當論議を見るに至る模樣である

江木鐵相を訪問し政府が現下の反對大勢を切り省廢合を斷行するに於ては重大な事態を惹起する恐れありとて省廢合は急を要せず愼重考慮を要すと反對論を述べ鐵相の意見を聽取して四時半辭去した

安奉線の 輕油動車
九月一日から運轉

剿匪激勵打電

【南京特電廿三日發】蔣介石は湖南何鍵氏に次の如く電報した
兩廣軍が侵入して來ても防勢を取れ若し兵力不足の場合は江西から二ケ師を增援する、一方中央は廣東と政治的解決を進めてゐるから大局は剿匪以外に何等の問題なしと考へる

第二の反抗 (9)
三宅やす子
阿部金剛畫

第一の反抗（一）

『歌の女王』能子夫人 秋の滿洲樂壇へ
來九月五日協和會館で獨唱會 漢口水災に純益義捐

一つ一つの人生はある意味で背立派な實話文學である、殊にそれが國際的なものとなつた場合——吾々が「ラグサーお玉」夫人「モルガンお雪」夫人等において知る如く實に小說以上のものとなる、今東京、大阪は勿論日本各地の都會において噂の中心となつてゐる「歌の女王」ベルトラメリ能子夫人もその一人である、本社はこの噂の尖端に立つ女王を迎へて來る九月五日、協和會館において獨唱會を開くことになつた

▼——▲

「餓能子」の名における滯伊十年間の聲樂修業に血みどろの努力を續けてゐた當時の彼女……イタリーの黑シャツ首相ムッソリニ氏の親友として、又最高の學位と權威を持ち文壇の花とうたはれた偉大なる國粹詩人ベルトラメリ氏と結婚後の彼女……今や亡き夫君の愛を靜かに胸に抱いて痛ましくも若き未亡人として歸朝し、日伊親善のために盡す彼女…… 彼女こそ眞の實話文學のヒロインではあるまいか

▼——▲

彼女の歸朝は一面、日本の生んだ偉大なるソプラノ、リリコシヂエロの歌ひ手を迎へることにもなつた、東京、大阪における彼女のデビューは樂壇に大きなセンセイションを起し批評家は口を揃へて彼女の藝術を讚へ、彼女の眞價は確實に認められることゝなつた

▼——▲

來る九月五日の夜のこの歌手の獨唱會は、滿洲樂壇にとつて大きな收穫であらねばならぬ、なほ本社は當夜の收益金中報酬諸經費等を差引いた純益全部を擧げて大水害のため宛がらこの世の地獄を現出した漢口罹災民救濟資金として之を提供することになつて居る【寫眞は能子夫人の近影】

リンデイ機きのふ 紗那湖畔を出發す
小雨の霽間を待つて

【紗那廿三日發】鱒と鱒とで名高い紗那湖畔の倉澤旅館に一夜を過ごしたリンデイ夫妻は二十三日早朝起き出て宿屋のどてらを着込み搾り立ての牛乳で朝食を攝つた、アン夫人がどてらの襟を左前に合せ乍らも始めて着る日本服が珍しさうに始終にこやかだ、各地から傳へられる氣象狀況は面白くないが大佐は朝食後直に湖上の愛機に赴き物珍しげに集まる紗那附近の人々と觀の前で愛機の手入れに餘念した、此間アン夫人はコバルト色の服裝に着替へて紗那丘の雪くも秋草の色の點在する叢を散策する等旅の疲れも見えぬ程の元氣さである、晝頃天候は益々惡く小雨さへ落ちて大佐夫妻は今日の飛行を斷念の模樣があつたが一時頃晴れ間を見せると晝食前に拘らず夫妻は勇躍身仕度を整へ玄關で一椀のコーヒーに咽喉をうるほした後村民の乞ひに應じサインを與へて紗那沼へ向ひ小舟で機に乘り移つた二時廿分緩やかに機體を滑らして試運轉する事四分、湖上東から俄に方向を替へ猛烈な爆音と共に滑走湖心から見事に離水した、時正に二時二十五分

國後島通過

【落石二十三日發】リンバーク大佐機は午後三時國後島乳呑路を通過した

けさ六時まで 通信打切り

發、リンデイ機は午後四時五十五分來通信絕えたが五時三十分再び呼び出したかけ小沼上に着水せるもガスのため何處なるや判明せず住民に問ひ國後島なる事を知る、天氣良くば明朝出發す、ガソリン缺乏し後一時間分餘すのみ通信打切明朝六時氣象の通信を約す、六時五分通信打切る搭乘者二名共安全

【東京廿三日發】落石發遞信省着リンデイ機のガソリンは一時間分より殘りなく明日午前六時に連絡を約し通信打切りたい、ガスのための位置不明と□機より無電があつた

ガスが多く遂に 東沸に着水
根室近くまで飛翔し

【落石廿三日發】リンデイ機午後五時五十分發電に依ればリ機は根室附近まで行つたがガスのため判らずガスの切れた處に行つた處湖が見えたので此處に着水した多分國後と思ふが詳しい事は判らぬ

さあつたが午後六時三十五分着水地は東沸のアンノロ沼で東沸より西北一里であること判明した此處には鮭鱒の孵化場がある

アンノロ沼は 山中の小沼

【落石二十三日發】國後東沸午後六時五十五分發、リンデイ機が不時着したアンノロ沼は東沸村の約一里の山中でアンノロ村附近の村民は馬を驅つて東沸にリンデイ機着の報を齎して來たが、リンデイ機は損傷なし、夫妻は至つて元氣で突然の白人飛來に沼附近の村民は大いに驚き現場に馳せつけ手まれて好奇を示すと、夫妻は輕微う

けさ出發か

【東京二十三日發】落石發遞信省くを連發してゐるといふ、東沸村では急 隊を組織し英語を解する二、三の者も參加してアンノロ川を遡ぼり不時着現場に急行したなほ東沸村は戶數約四十戶、人口三百名足らずの小村であるが郵便局があるので極めて都合が良い

根室を距る 僅に五哩

【根室二十三日發】リンデイ機午後二時二十五分紗那沼を出發するとの報に根室の町民は擧げて今日こそリンデイ大佐夫妻の勇姿を見られると雀躍りしたが丁度その頃から朝來の曇天は俄に濃霧の襲來となり殆ど咫尺を辨ぜぬ程となつた、落石局は頻りにリンデイ機を呼びかけるがリンデイ機の發信は感度頗る惡く三時半「根室に五哩の地點に在り」と聞き取れた、安

北平は世外の桃源

北平市は最近方々から兵災水禍を避けて逃げて來る人が多く非常に繁昌して居る、此等の人は蠅里で天災人禍の影響を受け安居樂業する能はず北平方面は生活程度低廉なるを喜びて逃げて來たもので、下宿屋旅館が滿員になり空家もすべてなくなつた、おかげで市面は繁昌するし、公安局の家屋稅はズンく增加する、北平は正しく世外の桃源となつたといふ事である。

共黨首領の文件

上海の共同租界で八月八日、ベルジウム人のニューランといふ共產黨員の夫婦が捕へられ、一應取調べの上近頃南京に押送された、此男は共產黨太平洋勞務公會駐支辦事處、及び第三國際東方部の首領で、上海で活動して居たのだ捕へられた時、同時に押收された共產黨文件二百十一件、書籍宣傳品一千〇八十一册、及び赤黨革命の英日獨露文等の國の文字の印刷品（支文七十三種、日文十八種、朝鮮文四種、安南文十四種、新嘉坡文十種、臺灣一種、印度一種）で其他銀行預金帳四萬七千五百元、現銀若干あつた。

支那人排斥さる

黑西哥に居る五千の支那人が排斥されて居る、國會議員等が贊成して全國に渉りて大規模な支那排斥運動を興行せんとするのである、駐墨公使熊崇智氏は大統領と協議し大統領は支那人を保護し排支運動を禁止する事を保證してくれたと報告して居る、但し此の五千の支那人は歸國するには旅費がなく來國には移民の制限があつて入られない、頗る困難の狀態にあるといふ。

北平妓女の病氣

北平市七月の社會局檢査によると妓女の數一千二百十七名、三等が其內五分の三を占む、患病三分の一を占む、多くは尿道淋疾、次ぎは硬性下疳。

落石無線電信局 擴張に決定
航空界多事に鑑みて

【東京二十三日發】矢つぎ早に行はれる太平洋橫斷飛行で日本の耳として世界的に有名になつた落石無線電信局は將來航空が益々盛んになるに連れ極めて重要な地位を占め目下の設備では間に合はないので本省は同局の擴張具體案を作成方指令したので同局では直に之を具申明年度豫算に計上される筈

遞信省へ報告

【東京二十三日發】田中航空官發六時五十五分遞信省着電、本日朝の內は雷雨につき出發を見合せた十時より回復につき出發を促したが出發せぬので正午出發を促した、リンデイ大佐は午後一時宿を出て用意にかゝつた、二時四十分夕方となるから出發を見合せとの電報を發送と同時に出發せり、航路は根室の外天氣良し、根室の海は霧なし二時三十分頃より海に霧かゝる、リンデイ機出發後は根室附近迄連 出來ずリンデイ機の不時着は出發時期の遲きによる、霧根室町長以下は農林省監視船白鷹丸で根室灣に乘出し濃霧中をさまよふリンデイ機を案じてゐた、此時リンデイ機偵察に向つて飛來した朝日機を濃霧中に認めてリンデイ機と誤認するなど笑へぬ喜劇を演じてゐる裡に漸く午後六時五分リンデイ機からガスのため不明だが着水してゐるとの無電を受て市民はほつと一安堵すると共に今日も亦待ぼけして落膽した

朝日機着水を リ機と誤認

【東京二十三日發】落石無電局發リンバーク大佐機根室着水を遞信省公電が誤報せるは根室にある朝日新聞社の飛行機が同時間に着水したのを誤認し落石局に通知したのが本省に報告されたものと判明した

に就ては度々知らせてあるが彼は疲勞したるも案外平氣なり、着水した沼は安全で東沸迄百分で電報を打ちに來た由、燃料殘高は一時間の由

花束を捧げる 吉成とし子さん

【東京廿三日發】リンデイ夫妻の霞ケ浦着は一兩日後に迫つたが當日霞ケ浦で海相の花束を捧げるため選ばれた少女は海軍機關大佐吉成宗雄氏の愛娘とし子さん（一）父君は目下米國に駐在しニューヨーク滯在中はリ氏と親交あつたもので津田英學塾の一年生である

朝鮮暴風雨被害
五百萬圓に上る見込

【京城特電廿三日發】十八日夜來全鮮各地に襲來した大暴風雨による發動機船漁船の沈沒、道路の破壞損農作物の被害等五百萬圓以上に上る見込みである

漁船百餘隻 漂流す

【京城二十三日發】仁川警察署德積島警官出張所の報告によれば仁川方面より出漁中の漁船三百餘隻中百餘隻は十九日來の暴風雨で行方不明となり警備船で所在搜査中の處發見されずその大部は黃海道延坪島方面に漂流せるものゝ如くなほ極力搜査中である

四十三名行方不明

【京城廿三日發】黃海道甕津郡鳳島面茂東里の漁船五隻乘組員四十三名は江華島方面へ出漁中行方不明

猛虎出沒し 子等を咬み殺す

江界郡高山面地方では本月初旬以來猛虎出沒し子供を咬殺す被害が頻々と起つてゐる、同面延下洞農崔某は去る十三日家族揃つて野良に出てゐた所一頭の猛虎現はれ畦端に遊んで居た子供崔某（四）をくわへ去つたので農民約二十餘名の應援を得て搜査の結果同日夕刻に至り附近の山中にて死體を發見した、また本月二日午前十一時頃同面延上洞李明瑞長男（四）が突然行方不明となつたが多分右の猛虎に拉去咬殺されたものであらうと之がため部民は猛虎狩を決行せんとするも目下高粱等の繁茂期の爲め捕殺は至難であると【安東電話】

馬賊に拉致された 大倉組の兩氏歸る
きのふ無事四平街に

鄭家屯西遼河大倉組工事場附近において七月三十一日馬賊に拉致せられたる三橋、山田の兩氏は鄭家屯滿鐵公所長の盡力により八月廿三日午前二時無事奪回し兩氏は二十三日午前十時發列車にて四平街に歸つた【四平街電話】

秋の競馬
第二日午後成績

霞ケ浦における秋季競馬第二日目午後は午前に引き續き第五競馬繫駕速歩より開始されたが當日の一千圓福券レースは最終競馬第十四レースにて行ひ三千六十八名の內より十三名入選しその內一等には市內水仙町三八長山一氏、二等市內浪速町三富田久子さん、三等市內西公園町一九五中山千代治氏であつた、尙當日の馬券賣揚高は六萬三千七百二十六圓で今季中の最高賣揚高を示した、午後よりの成績左の如し

▲第五競馬（繫駕速歩）三千二百米 一着松風（橋本騎手）九分二秒三 二着南山、三着大五、配當廿五圓五十錢

▲第六競馬（新抽）千八百米 一着千將（內田騎手）二分卅二秒三、二着鵬（大差）配當五圓

▲第七競馬（各抽）千六百米 一着春日（□田脇騎手）二分十二秒一 二着□萊（首）三着若松（三馬身）配當單勝式八圓二十錢、複勝式一着六圓二十錢、二着六圓五十錢

▲第八競馬（新抽）千八百米 一着角綾（川合騎手）二分廿九秒四、二着美州（大差）三着奈良志野（四馬身）配當五圓八十錢

▲第九競馬（各抽）二千米 一着張飛（青柳騎手）二分四十五秒一、二着華□（一馬身）三着鞍馬（七馬身）配當單勝式五十圓、複勝式一着十八圓四十錢、二着六圓二十錢、三着六圓七十錢

▲第十競馬（ダービー競走）二千四百米（大連農會寄贈□）一着別嬪（奥田騎手）三分十九秒二、二着華山（大差）三着吉祥（大差）配當五圓六十錢

▲第十一競馬（各抽）千八百米 一着旭（足立武騎手）二分廿九秒一、二着青嵐（鼻）三着永天（一馬身）配當單勝式廿九圓九十錢、複勝式一着五圓八十錢、二着五圓、三着四圓八十錢

▲第十二競馬（各 ）千八百米 一着赤玉（川合騎手）二分廿五秒一、二着雙□（頭）三着天龍（五馬身）配當七圓十錢

▲第十三競馬（各抽）千六百米 一着金峰（小川騎手）二分十秒二、二着叶（頭）三着大幸（四馬身）配當單勝式五十圓、複勝式一着十圓、二着五圓七十錢、三着六圓八十錢

▲第十四競馬（新抽）千六百米 一着金瓢（田中善騎手）二分十九秒三、二着□昇（大差）三着紅洋（三馬身）配當單勝式廿一圓十錢、複勝式一着五圓八十錢、二着九圓八十錢、三着六圓七十錢

三九點緒方本彥、四等三九點砂田元助、五等三八點伊藤銀次、六等三八點松田松次郎、七等三六點安田孝三、八等三六點本間二吉、九等三六點山下太熊、一〇等三五點羽原稔、一一等三五點島出行平田秀夫、一二等三五點內野末吉、一三等三三點前田□一、一五等三四等三三點邊見勇彥

▲學生、青訓射擊 一等四〇點富永輝一、二等三九點岩崎武雄、三等三六點緒方秀直、四等三六點和田明、五等三四點水草時男、六等三三點井上文男、七等三三點土屋信敏、八等三〇點福島直水、九等二九點坪井茂男、一〇等二九點持山七郎

菓子類の着色材料 危險・有害物と判る
滿鐵衞生研究所で試驗の結果 當局、當業者に注意

大連署衞生係では市內における菓子、蒲鉾製造業ならびに餅屋その他食料製造販賣業者から製造に使用する着色料を取寄せこれを滿鐵衞生研究所に囑託し再三試驗中であつたがその結果菓子製造販賣業者七名、蒲鉾製造販賣業者三名が大阪市南區大寶寺町辻榮商店および同東區□町白井商店、同東區下味原町石原商店、京都市二條通東洞院吉田商店より購入して使用してゐる黃、紅、赤の着色料、卽ち色素は何れも有害性と判明しその旨回答し來たので大連署で今更ながら狼狽て出し市民の保健、衞生上

由々しき 問題であると爲し早速關東廳を始め沿線各警察署、大阪、京都各警察部にこの旨報告すると共に市內各派出所にも命じて菓子蒲鉾製造業者、餅屋その他食用品製造販賣業者方に臨檢せしめ右色素の仕入れおよび使用を禁ずると共に發見の際は任意に廢棄させることゝした、なほ前記有害色素の使用により市民は知らぬ間に目に見えぬ被害を蒙つてゐた譯で誠に

危險千萬 な事であり、一面使用範圍も獨り大連のみに止まらず沿線各地は勿論、朝鮮、臺灣、內地等にも及んでゐる模樣である

公衆衞生 上の立場から滿鐵衞生研究所に提案して見るつもりである、何とか善後處置を執られば市民に對して申譯ない

今後嚴重に檢査
來月二日總會で相談
山內大連菓子商組合長談

右に關し大連菓子商組合の山內組合長は語る

誠に申譯ない次第である、當業者が作つた色素でなく注文に對して製造元が送つて來たものであるから知らないといつても有害物を知らないで使用したといふ事に就いては責任は免れない元來かくの如き品物は自分達において檢査を行ひ無害物とはつきりわかつた上で使用するのが眞實であるが手ぬかりからその手順を行はず有害物を使用して來た事は幾重にもお詫びする、自分の考へでは組合において共同仕入れを行ひこれを研究所に試驗を依賴した上使用する事とした ら絕對安心だと思ひ實は大連署衞生係にも相談してあつた、衞生係でも大變喜んでこの意見に贊成して吳れ料金をとらずに試驗して貰ふやう骨折つてやらうと迄いはれた位であるから來る九月二日に開かれる定時總會

奧町の火事

廿三日午後二時卅分ごろ市內奧町八五特產代理店奥星石炭かた倉庫の二階より發火し白晝の事とて大騷ぎとなつたが消防隊の活動により同二階全部約二十坪を燒失したのみ同三時二十分鎭火した、原因は煙草の吸殼らしく損害は目下取調中、幸ひ人畜の死傷もなかつたと

セーピス　整腸・美味・滋強の飲もの として　暑氣をはらい　鬱をはらふ　幼・小・青・壯・老年悉く用ゆる

九歲の少年 行方不明となる
安東大和小學校の三年生 とんぼつりに行つて

安東大和小學校三年生筒井隆さん（九）が二十二日行方不明となつた、近來の怪事件があつた、隆少年は市內二番通り筒井喜市さんの長男にて二十二日大和校の試業式を濟まし正午一人で鎭江山にトンボ採りに行くと友達に語つて學校から鎭江山方面に向つたまゝ同夜歸宅せず行方不明となつたので大騷ぎとなり學校當局では全職員を九班に分け六年生男子全部に驅せしめて本人の友人宅から對岸新義州、支那街、鎭江山、鴨綠江方面に亘つて搜査すると共に安東警察署も非番巡査總出動にて搜査を開始し町內會も附近一帶に亘つて探し廻つたが二十三日夜までには何等の消息なくこれに關し警察方面では二十一日餘り遊び過ぎて父親よりひどく叱責された事實もあり行方不明の同日新義州で納涼花火大會もあつた關係でこれに無斷で見物に行つて何かの間違ひが起つたのではあるまいかとみられてゐる【安東電話】

小銃射擊大會 成績

第四十六回會員小銃射擊大會は二十三日午前九時三十分より大連市春日池市民射擊場にて開催、出場射手百四十名の多數にのぼり午後一時終了したが入賞者氏名左の如し

▲一般射手 一等四〇點篠原龜太郞、二等四〇點松野新一、三等

臺北對滿倶第二回戰
けふ午後四時十分滿倶球場にて

ところで納まらぬのは法院の獨身院長に就任したばかりの川畑さんがもう結婚するなんて、世の中は不合理さ、ここもと獨身連中「青春の血たぎる我々が鑛や太鼓で花嫁を搜してもなかく見つからぬのに四十九歲の新郞が羨望の的となつてゐる【寫眞は川畑氏】

……◇……

金緣の招待狀が關係筋へ配される筈

田都留連名で一郞、新婦高く新郞川畑源 談が整ひ、近と見つけて、ここに芽出たく緣らと花嫁を物色した結果、やつれた森本院長夫妻があちらこち努めてゐたが、之を見るに見兼ねな男手で三人の愛兒の教育に妻の一周忌が來るまで」と不自やうな緣談を斥けて「せめて亡月、この間降るを守ること數ケに推されて空閨法院の獨身院長の川畑源一郞氏たれた豫審判官て奧さんに先立愛兒三名を殘し

▲拾得品 臺北對實業第二回戰に實業スタンドでウイークリー・ネクタイ、忘れた方は滿日編輯局內立上まで申出でられたし

入船埠頭改善

從來露西亞町の入船埠頭が未完成のため臨時露西亞町棧橋下にあつた渡船場は新築入船埠頭に移ることになつたが、種々不便な點があつため、二十一日午後臨山水上署保安主任はじめ埠頭築港係、現場係が現場を調查の結果、通路を廣くすることと水を深くすることと梯子を修理することの三ケ條をあげて滿鐵に懇談するところあつた

無斷建築增加

大連署管內における無斷建築が著るしく增加し最近では市內浪速町百二十九番地製麵商土井內豐吉が倉庫の一部を住宅に無斷改造した廉により二十二日大連署司法係で罰金二十圓の卽決處分を受けたのを初めその數件に達してゐる家屋の一部改造といへども建築規則によつて關東長官の許可を要することになつてゐるので一般の注意が望ましいと當局では語つてゐる

女給許可取消

市內美濃町五九番地カフェーエジプトの女給本田トメ子（二）は昨年二月鄕里熊本を事情あつて出奔したが所在の發見を虞て本名を明かさず實妹の米子（二）の名を冒用し不實の申告して去る六日附大連署許可を受け女給稼業中、本籍地に照會の結果發覺二十二日女給營業の許可を取消された

第二回理想的 文化住宅賣出 賦年賣

所在 初音町二〇六番地 賣却棟數 壹棟（五棟の內四棟賣却濟）
新築一戶建家屋 建坪二十六坪餘 土地七十七坪
土地高燥眺望佳各室南向日當良、間取、八疊、六疊、六疊、四疊半 建築程度 湯殿炊事場便所完備 自己住宅としての建築 三分の一入金後七年年賦賣却
鴻業公司 電話三六二九番

滿日各地版

最前線に働く諸君の努力を切に希望す
撫順公會堂で三百名の社員に 內田滿鐵總裁挨拶

【撫順】二十一日午後三時五分來撫した內田、江口滿鐵正副總裁は直に撫順神社に參拜同三時三十五分より新公會堂に三百の邦人社員を集め大要次の如き訓示をなした

我々は(副總裁)本年六月政府の慫慂によりその氣でない乍らも滿鐵を引受ける事になつた、爾來來任したのは七月十一日、爾來滿鐵各沿線の現狀を究めるため且つ我滿鐵の

最前線に 働く皆樣多年の勞をねぎらうためにも今少し早く來たいのであつたが滿鐵の現狀は實に多事で赴任以前の想像以上である、故に今後の陣容を建直すためにも種々な問題を片づける必要あり遂に今日までのびのびになつた、我滿鐵の細胞であり原動力である皆さんと親しく此處にお會ひすることを最も欣快とする、この未曾有の受難期に於ける滿鐵の使命の如何に重大であるかに考へ及ぶと共に私等の責任の如何に大なるかを切に感ずる、今回私の滿鐵を引受けたことは不肖(內田總裁)の最後の御奉公だ、この私の決意に有終の美を結ばしむると否とは一に現場で働く皆さんの御援助如何によるのである、私は常に思ふ

產業界の 第一線に働く諸君こそ國家の血液であり、生命である、殊に諸君は內地と違ひ此處滿洲に於て朝々產業界に勞苦されつゝあることは國家的見地からいふも感謝の辭がない、然るに諸君のこの貴き努力は諸君自體の名に於て現はるる事尠く所謂緣の下の力持の感がせらるる事もあらう、併しこの緣の下の力持位大なる者はない、產業界最前線の諸君のこの隱れる力こそ東亞最高の文化建設を目的とする滿鐵本來の使命を貫く原動力である、亦言を換へれば現場に隱れたる力となつて働く諸君の努力は

滿鐵並に 國家及び人類界の向上に奉仕的任務に精進されてゐるのである、希くは層一層御努力あらんことを、然るに今回は社務刷新並びに各種の改革斷行のため諸君乃至諸君の知己その他に意外の影響を與へた事を私は誠に心苦しく思ふ、然し諸君心靜に觀よ現時の世界經濟界の動きを、歐洲大戰の創痍未だ癒えず全世界を擧げて不況の底に喘いで居る、一滿鐵如何にしてこの世界的經濟界の黑潮流に逆行し得やう實に吾々として已むに已まれぬ事情に置かれてゐる此點深くお詫びすると共に偏へに各位の御諒察を祈る、併しながら景氣と不景氣は綯へる繩の如きものだ、經濟界は常に

循環して ゐる我滿鐵も早晩好景氣時代復活するであらうこの時こそ諸君永年の努力に酬ひ得る事を確信する

建言は充分聽く
江口副總裁の挨拶

次いで江口副總裁は次の如く訓示をなした

只今總裁からお話のあつた如く私の考へも同じである、滿鐵の使命は事業であり東亞の文化向上をなす產業である、隨つて現場で働く皆さんの骨折りによらないと滿鐵の仕事は出來ぬ、私は思ふ、この世界的難局を切り開くには現場で働く皆さんと私どもと一心同體になつて善處するより以外ないと、この點を切に皆さんにお願ひする、尙職制上乃至人事行政の上其他斷する事がより以上良いとの御意見があらば何等かの方法で是非傳へて頂きたい、最善の策であるならば皆さんの建言に何時でも隨ふと共に少しも吝かならざる事をお誓ひする、私は重ねていふ、この難局打開のたゞ一つの鍵は上下とも一心同體になつて相協力する以外斷じてない

と、次いで首藤、山西兩理事の簡單なる挨拶あり、全從業員に多大の感銘と感激を與へ同四時右訓示を終つた

治廢反對の上京委員に
吉林民會の激勵

【吉林】治外法權撤廢反對陳情や其他滿洲の實情を要路に訴へんとして上京した三橋民會長及び稻村議員第一報を民會宛發したがその全文次の如し

暑さと戰ひつゝ連日各方面と折衝す十五日は外務省に谷亞細亞局長と二時間に亘り談論、明十六日午前十一時より幣原外相と會見後五時よりは青山會館に於て講演の豫定、三橋、稻村

に對し二十日民會より左の如き激勵を打電した

連日の御奮鬪を感謝す御消息は直に松江紙に揭載し一般に知らしむ、一般は貴兩氏の勞を多とすると同時に又期待する處も大なり、此際徹底的我等の希望を陳情し國論を喚起し以て目的の達成を期すべく御努力を乞ふ。吉林民會

奇特な婦人

【奉天】市內紅梅町派出所に二十一日午後七時頃三十歲位の一日本婦人が入り來りこの衣類は着るものもなく困つてゐる人に與へて吳れぬかと屆け出た同派出所ではこの申出にその婦人の姓名を聞かんとしたがそのまゝ取るものも取り敢ず立ち去つた該衣類は古着洋服數點ではあるが立派にクリーニングが濟み新奇のやうな洋服となつてゐる、奉天署では之を快よく受取り救濟資料とすると共にその奇特な婦人の身元につき調査中である

內地實業家奉天に各種工場設置計畫
對支貿易の發展策

【奉天】日本製品の支那奧地進出增加と共に運送賃、關稅その他諸經費の關係から値下げも出來ず是非工場を滿洲に於てこれ等の經費を省き內地製品より遙かに安く薄利多賣主義で經營したいといふ內地實業家は各地における工場狀況と滿洲の事情等を調査參酌し先づ經濟的に政治的に將又支那側商取引の中心地である奉天をその最適地と選び計畫を進めてゐるがその主なるものはメリヤス工場、時計工場、セルロイド工場、釀造、社ビール會社、染物工場等でその中日本の代表的名酒さくら正宗山邑酒造會社では去る七月以來この計畫を立て準備を進めてゐる、右に關し土地係の手續きを受けてゐる

滿鐵土地係千葉主任は語る

さくら正宗の工場敷地については七日頃から交涉があつた、その書類もこの程出來上つたが不備な點があるので更に完成方を傳へて置いた何れ近く提出されるであらうと思つてゐる、之が提出されたら直に本社に申請認可を得るが多分認可されるであらう、敷地は若松町空地である、が最初から大規模なものは手控へて差當り試驗的にといふので三百坪の要求である、之が成績如何では更に第二工場を建てる計畫のやうである、その他二、三の大工場設置土地貸與方の交涉を受けてゐるがまだ具體的に進んではゐない、吾々もこの種內地實業家の投資して工場建設するのには大いに歡迎してゐる次第で先づさくら正宗の出現により在滿邦人は文字通り安くて美味な酒が飲めるやうになる譯である

八卦溝を狙ふ匪賊

【鞍山】仄聞するところによれば鞍山苗圃東朝日山共同墓地附近に馬賊現はれ八卦溝兩換屋を襲ふべく計畫中のことにて八卦溝有力商店では全部閉門し休業狀態であると

松商再び勝つ

【鞍山】體育協會野球部では松山高等商業學校野球部と試合をなし慘敗したので雪辱戰の第二回戰を二十二日午後四時より滿鐵グラウンドに於て鞍山軍先攻で審判來倉、佐藤兩氏により開始した觀衆は昨日に增し千數百名に達した鞍山軍は懸命の努力を盡したが遂に及ばず八A對四のスコアを以て鞍山軍敗北した

關東震災慰靈祭
默禱と粗食を勵行

【長春】長春教化聯盟支部では二十一日午後一時より地方事務所會議室にて開催されたが協議の結果來る九月一日が關東震災の記念日に當するので當日は午前十時から滿洲日報支社前舊グラウンドにてその慰靈祭を擧行することになつた(雨天の際は記念館內にて)なほ當日午前十一時五十八分には一分間サイレンを鳴らし寺院では梵鐘を突き參列者は默禱、更に當時の遭難者の講演會を催し粗食勵行の主旨から會場ではカタパン一袋を十錢で販賣して震災當時を追想することゝなつた、因に教化聯盟では大岩所長の辭任により委員長缺員の形となつてゐるため新任橋岡所長に委員長の承諾を得たが今後一層の教化運動を行ふため次回集合までに各委員は具體的案を持ち寄ることゝして別れた

山中長取專務留任運動

【長春】長春取引信託株式會社專務山中雄氏は二十日選任內命に接したが長春商工會議所及長春の金融組合を中心として氏の留任運動を開始した

吉林
新共和報再刊

昨冬以來休刊中の吉林新共和報は此頃再刊することに決定したので社長張紹西氏は社內に於て印刷を行ふため上海明精公司より機械を購入するが同機械は約一萬元位にてその機械の到着まで印刷所に依賴して九月一日より發刊する、而して同報は從來より排日紙として知られゐるが最近の如く各地の排日に一段と惡筆を振ふことゝ見られてゐる

弓道段級試驗

吉林の弓道俱樂部の段級試驗は十九日午後雨後これを開始して全部終了したが、石原士夫妻は二十日一日間當地俱樂部員のため指導の上同日離吉した

長春
匪害頻々

十八日午後十時頃范家屯東南七八支里太平庄部落附近高粱畑中に十四五名より成る馬賊團の二團體が潛伏しゐたるに、暗夜に乘じて行動を開始せんとした處右二團は双方とも官憲の討伐隊と誤信し猛烈なる交戰を開始し即死一名を出して互に賊仲間なることを感知せず遁走相別れたと

▲二十日午前五時三十分頃范家屯支那町南門外約一支里の房家屯後方通路上に六七名組の賊現はれ范家屯より房家屯に歸る一農夫に所持金の提出を要求したるも應ぜざるため之を射殺し現大洋百餘元を強奪逃走したが賊は右農夫が范家屯より大金を持參せるを知悉してゐたものと見られてゐる

▲十九日午後十時ごろ范家屯東南方約八支里の孫家店農採德方に二十名餘の馬賊侵入人質二名を拉致し家屋に放火して逃走せんとするところを發見した馬家窪子の保衞團は直に出動賊と激戰した結果賊は死體一個を放棄したまゝ暗夜にまぎれ高粱畑に遁走した

北關夜話

長春鮮人の民會を挾んでの對立抗爭は餘りにも醜く而も領事館が之に對する監督處置も公平無私の態度たるべし▲支那人から笑はれます▲對立內爭は長春鮮人間の經濟發展を阻害するを知れ一致團結して邦家のため滿蒙開發のため一意努力したらどんなものか▲領事館のよつて設置されてるのは斯の種指導のためでは御座るまいか▲現鮮人民會長金東晚以下役員は二十一日總辭職に決したと聞く▲中立的位置の人を拉して會長に、更に兩派から同數の役員を守り立て書記などは寧ろ從來の會派から拉する位の大きさを見せ▲抗爭を續けた兩派の融和促進策に出づることに當然領事館は盡力努力すべしだ▲外交協會の活躍は全幅に亘つて目覺ましいものがある支那にとつては奴等の活動も矢張愛國的だらうテ▲日本にも一步進んだ奉公の憂國の志士はなきか正義のために▲日露の宣戰詔勅を下し賜ふた日は明治三十七年二月十日で時の總理大臣は內相を兼ねた桂太郎、外相小村壽太郎、海相山本權兵衞、陸相寺內正毅、藏相曾禰荒助、農相清浦奎吾、法相波多野敬直、遞相大浦兼武、文相久保田讓といふ偉物揃だつた▲中村大尉事件に對する南陸相の決意固し▲在滿邦人の生命財產を實事の上に保護するの決心なきや殺されてからは沒法子だ

開原
地方委員減員 支那側緊張す

開原の著るしき衰頽は直に公費賦課員數及賦課額に影響し從來十名の地方委員も本年度は八名に減員し去る十八日來選擧人名簿縱覽中縱覽者は日本側十八名に對し支那側は七十名の多數を示し十月一日に迫れる委員選擧に對し支那側は緊張を示して居る

人質少年歸る

驛に馬仲河驛々夫某の子供は馬賊に人質となつたが其後賊との交涉纏まり滿井驛の東北方にて銀一百元懷中時計二個懷中電燈二個を以て子供を受取り八月廿一日無事歸宅したと

正副總裁巡視

內田江口滿鐵正副總裁開原初巡視の日程は八月二十六日午後一時五十六分着開同日午後五時十五分北行の豫定である

警察の發火演習

開原警察署では匪賊警戒のため八月二十一日午後五時から七時まで中央公園を中心とする地帶に於て發火演習を行つた

豐川稻荷秋祭

開原寺境內に祠れる豐川稻荷の秋祭は八月廿二日宵祭廿三日本祭で賑々數擧行され餘興には少年相撲、福引等の催しがあると

守備兵や警官を殺害せんと陰謀
昌圖附近の匪賊團

【開原】昌圖東北方の各村落には賊首、双山、四海、双勝、久勝、二紫包、南滿等各三十名乃至五十名の部下を有する賊群が横行し同賊等は殆ど軍服を着し長銃を持つて居る八月十七日泉頭亞細亞窯業會社を襲ふた賊と目されてゐる二紫包はその目的を果さゞりし遺憾さし更に南滿と協同して再び泉頭を襲擊し窯業會社は元より守備兵、警官驛員をも殺害せんとて隙を窺ひつゝありと村人は傳へてゐるが一說によれば同地方の公安隊及官憲が附屬地襲擊を使嗾しつゝある模樣であるといふ

奉天
滿鐵正副總裁けふ訓示 在奉滿鐵社員に

滿鐵正副總裁の當地滿鐵社員に對する訓辭は廿三日午前十時からある筈であつたが廿四日午前九時から滿鐵社員俱樂部に變更された

ポスター展

加茂小學校では來る廿九、卅の兩日午前八時から午後三時までポスター展覽會を開催するが出品點數は全國の各方面を網羅した五百點それに夏休み中作つた兒童の作品とで盛會が期待されてゐる

學校始業式

奉天中學校及び高等女學校では廿二日第二學期の始業式を擧行し校長から夫々訓示があつた

舞踊と映畫

往年モダンダンス藝妓として艶名を馳せてゐた花園歌子一行が來奉平安座で二十六日から得意の舞踊とエロダンス公開、尖端を行く女性として風靡見モダン先驅者としてルンペン藝妓として有名な花園のプロ舞踊はエロといふよりも寧ろグロ而もウルトラ・グロに近い姿態は興味正に百パーセント映畫としては岩田祐吉、澤蘭子主演の蒲田特作「愛の鬪ひ」が上映される

瀋滴

中村大尉の虐殺事件で日本側も今度こそはといはぬばかりに軍部と連繫を取り林總領事が支那側に對し頗る强硬な談判に及ぶ▲遼の支那側もこの抗議に聊か狼狽の態である▲殊に我陸軍の態度が全く豫測の出ない程積極的であるから一朝にして間違つた回答でもしたらどんなヒドい目に逢ふか判らないといつた調子で態々調査員五名を派し實地調查をなさしめてゐる▲その調査の報告たるや注目に値する▲だが自國の不利となるやうな調查報告は先づしない▲さうすると形式ばかりの調查員を派してその間日本に逆ネヂ的の對策を考究するかそれとも案外馬賊の所爲一點張りに押し通すか支那の外交手段の奧の手は先づこれによつて窺知される譯

安東
暑中稽古納會

滿鐵道場柔道部に於て去月十五日より本月二十日迄滿ふ三十七日間暑中稽古を行つたが最終日の二十日午後四時同道場に於て納會を行ひ試合終了後茶話會を催したが非常な盛會であつた尙三十七日間の皆勤者二十一名の多數に達し成績良好である、因に當日の紅白試合は左の通り(○勝×負▲分)

紅
寺尾○× 能美× 井原▲ 吉原▲ 一瀨○▲ 降矢× 吉岡○○▲ 本田○▲ 西川× 梅澤○○○○

白
壹岐 ▲○○餘子井 ▲高橋 ×安逹 ▲巽 ×○志水 ×小川 ▲山本 ×尾上 ▲矢澤 ×○野村 ×德永 ×李 ×村上

旅順
時局演說會

青年聯盟旅順支部主催時局批判大演說會は廿七日のところ都合により廿四日午後七時から昭和園に於て開催することに繰上げられた

御めでた

▲鯖江町五五 竹谷福太郎氏長女珍子孃十二日出生 ▲同三七 粟田顯善氏二女久美子孃十六日同上 ▲元寶町八七 戶ケ崎伊三郞氏四女洋子孃八日同上

沿線往來

▲長谷部第三旅團長 二十三日旅順へ ▲吉岡京都帝大教授 二十一日長春へ ▲高久甚之助氏(ジャパンツーリストビューロー專務理事)二十一日大連へ ▲東京帝大野球團一行十五名 廿二日大連より奉天へ ▲ニーナ、イシトロウナ、メリニコフ夫人(駐日勞農露國代理大使夫人)アージヤマターリヤ令孃と共に廿二日長春より來奉四日安奉線急行にて安山へ ▲池田師範學校生徒七十名は二十四日午前九時十八分着列車來鞍製鐵所視察

遼陽
中國人慰安

滿鐵地方課の主催で廿五日夜遼陽の滿鐵テニスコートに於て中國人社員及家族の第四回慰安活動寫眞を催すと

庭球大會出席

奉天に於ける廿三日の州外庭球大會には遼陽から左記三組の選手が出場した
(三宅)(森)(八木岡)(平山)(安住)(石橋)

通學兒童を拉去

遼陽縣第十分區管內沈旦堡村居住農採某の長子(一七)外二名の學生が遼陽城內の學校に通學途上なるを帆杆堡村附近に於て陸軍の服裝する頭目天下好の率ゆる匪賊十二名が現れ人質に拉去一萬元の身代金と長銃二挺彈丸百發を三日以內に持參せよと脅迫中

鞍山
正副總裁豫定

二十五日午前九時十八分着列車にて來鞍する滿鐵正副總裁一行の動靜は着驛後直に驛長室に於て各方面代表者の挨拶を受け自動車にて鞍山神社に參拜製鐵所各工場を視察し午後大孤山探鑛狀況を視察湯崗子一泊の豫定であるが伍堂製鐵所長は二十四日來鞍の筈である鞍山實業會、土建、商友會、新聞協會各代表は二十五日夜正副總裁を湯崗子溫泉に訪問する筈である

軟球試合出席

二十三日奉天に於て催される州外軟球各地對抗試合には鞍山庭球部より左の選手を出場せしむることゝなり二十二日午後六時三十分發列車にて出發した
(大谷)(森川)(富永)(片山)(庭村)(尾中)(伊添)

東洋大曲馬團

鞍山製鐵所、地方事務所、奉日支局、遼鞍支社後援の下に二十五日より三日間演藝館前廣場に於て興行するが入場料は七十錢五十錢三十錢で小供は半額だと

ロボット野球

鞍山赤城野のロボット野球は二、三日前より開始されて居るが毎日入場者多數で盛況を呈して居るが一ゲーム十錢で景品あり一般に喜ばれて居る

四氏の送別會

鞍山醫院の岩切惣吉、岩永清、石精一、八畝田龜吉の四氏の送別會は既報の如く廿二日午後六時より同院三階間で開催、出席者多數にして主客歡を盡し盛宴裡に午後九時散會

曙の鐘 (27)
倉田潮 淺枝次朗畫

マリアの罪(一)

春木は昨夜よもぎから聞いてはゐたが、社長の大山剛太郞が今夜見物席に來てゐるとは知らなかつた。剛太郞は熱心に開かれた舞臺を見つめてゐた。

舞臺には中央に紅の被ひがかゝつた大きいテーブルが一つ出てゐた。背景にはフランス風の田園に風車が描かれて、右に白木の大きい十字架がおいてあつた。

鈴が鳴り出した。えんび服にシルクハットのフランス人のせむしが出て來て、椅子を梯子のかはりにしてテーブルの上によぢのぼつた。三尺に足りない小男の肩に一尺もとび出たこぶがついてゐた。一寸法師の小腰をかゞめて作り笑ひをしながら、仰山なキスを觀客に投げて

「御集りなる皆樣方、さつくさ御目とめ御らうじませ」と初め訛の多いフランス語でりゆうちように云つたが、次に日本語になると全くかたこと交りだつた「こゝもと淺草のサンタ、マリアさん、御らんに入れまする。大變大變可愛い少女でありまつ、かつまた大變大變神聖でありまつ。廣しと雖もこれほどの離れ拔の藝者は一人もありません。演ずるところは「オルレアンの少女」火刑の一場面、燃ゆるが如き御かつさいを——」

云ひ終つた一刹那、燦となつてせむしもテーブルも消え失せて、先程舞臺橫手にあつた十字架が眞紅な衣をつけたオルレアンの少女をはりつけにして舞臺の中央に立つてゐた。このオルレアンの少女こそ淺草のサンタ・マリアなのだつた。フランス式の毅然たる白皙の童顏に日本風の黑髮が牛かくして、眼が靑く姿がスラ／＼と長くて、西洋人形に日本の髮をつけたやうな可愛い少女だつた。

春木は驚、氣持に忘れて、我しらず眼かな笑ひを催さずにゐられなかつた。が、次の瞬間に彼はその明るい少女の背後に妙な驚的な眼に見えない光を感じたやうな氣持がして、笑ひが冷たく唇の上で死んで了つた。

大山剛太郞も少し驚いたやうに口をあけばなして見惚れてゐた。

間もなく中世紀のフランス兵のふんさうをした日本の藝人が焚木をたんかのやうなものに乘せてはこんで來た。たちまち舞臺にはさかんに火がもえ上つた。兵士は火の眞ん中にマリアの十字架を立てた。肉のやけたゞれる音、衣のもえるきなくさいにほひ——跪座し合掌する兵士達の上でマリアの體は忽ち燒けたゞれて黑い小さい塊りと化した。僅かに殘つた背景に紅くあがつた月が寂しげにその慘狀を照してゐる。

やゝ暫くの間觀客席には暗い沈默と溜息とが續いた。が、間もなく天上の聲が落ちかゝつてマリアを呼んだ。

「起きよ、マーア、昇天せよ」

同時に十字架上の黑い小さい塊りは靑く輝く衣をつけたマリアと變じ甦つてゐた。彼女は天上の呼び聲にあこがれる如く身をゆすつたが、すると身體はそのまゝ十字架をはなれてスラ／＼と空にあがり初めた。同時に空からは四さい五さいの花びらが降つて來る。演技は終つたのだつた。

「アンコール、アンコール」

感激した觀客の呼び聲が處々に起つて、次第に數を加へて行く。

春木は人間ばなれのしたマリアの姿や演技に驚き呆れないではゐられなかつた。見ると大山剛太郞の姿が特等席から消え失せてゐる。

嵐のやうなアンコールに呼び立てられて、つひにマリアが再び舞臺に姿をあらはした。もとの紅い衣をつけて胸に大きいダリアの白い花を一輪さしてゐる。彼女は嬉しげに笑ひながら觀客に一禮すると、そのまゝ舞臺を去らうとした、が、突然フランス人の一寸法師が奧からとび出して來て彼女に飛びかゝり、亂暴に腰のあたりを突きとばして隅の椅子におしすえた。

觀客は氣狂ひじみた此の一寸法師の仕草に再び注意の眼を向けずにはゐられなかつた。

滿日俳壇
島田青峰選

麥酒

○ 大連 筧 鳴鹿
月の出て露臺に運ぶ麥酒かな
語りては飲み續けたる麥酒かな
闇に入る海風や麥酒酌む
海樓の風冷やかに麥酒かな
漫談の佳境に入れる麥酒かな
打ち揃ふ夕餉の膳の麥酒かな
ビヤホール二階におこる應援歡

○ 大連 阿部 天潮
斬しして運び置かれし麥酒かな
麥酒つぐコップにうつる葉影哉
まのあたり海見えてゐる麥酒哉

噴水の風甦りたる麥酒かな

○ 大連 吉元 汀雨
生麥酒の第一カップ呑み干せり
唇に麥酒の泡の殘りけり

○ 大連 高木 春蔭
乾盃の麥酒なみ／＼溢れけり
簾捲く風や麥酒の泡沸ふ
慣れぬ手に妻注したる麥酒かな

○ 鄭家屯 須藤 胡笛
渇きゐて麥酒をうまく思ひけり
罐を切る間に麥酒揚げて來る
麥酒拔けば湯の町に夜氣迫り來る

○ 大連 北 斗
乾盃の麥酒注がれて溢れけり
麥酒つぐ輕き袂のゆれて居り

○ 大連 平山 梧葉
食卓の麥酒澄みけり青簾
庭石の濡れし風情や麥酒拔く

○ 旅順 村上 壽春
二三本麥酒並べて茶店かな
麥酒樽据えて涼しき店構へ

○ 海城 島谷 艶子
盛花に麥酒並ぶや大廣間

○ 大連 津田 薰
青簾麥酒の醉に微風かな

茂り

○ 大連 阿部 天潮
彩門の見えかくれなる茂りかな
北陵の森に見ゆる茂りかな
遠方にラマ塔見ゆる茂りかな
街道に沿ひたる河の茂りかな
廟道のここで蟬鳴く茂りかな
貸舟の赤旗見ゆる茂りかな
ジャズ漏るゝ茂りの中の茶亭哉

○ 大連 吉元 汀雨
ちらほらと白帆の見ゆる茂り哉

○ 旅順 市川 儀與
雜草の茂れるまゝや露西亞墓地
戰捷の記念碑立てる茂りかな
水溜り殘して夏の草茂る
アカシヤの茂りて暗き札かな

けふの放送

大連 JQAK

▲自廿四日午後四時 野球連絡放送(滿俱對臺北第二回戰)
▲自午後七時三十分
▲ニュース
▲兒童科學講座(最近科學文明の概觀第六回)大連神明高等女學校大貫正
▲レコード(ヴアイオリン獨奏)(イ)ヴアイオリント短調ソナタ(パツハ)(ロ)學生ワルツ(ワルドトイフエル作)(ハ)人魚ワルツ(同)シゲテイー
▲筑前琵琶(石田三成)祭山大賀旭水
▲三曲(軒の雫)尺八小笠原米山、三絃福永勾當、箏木次初榮
▲新日本音樂(影法師)三絃福永大勾當、尺八小笠原米山
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK

二十四日午後七時
▲謠曲(松虫)梅若六之、同良之▲歌澤(おもかげ、飛行機)唄歌澤寅雪、同寅之助▲長唄(四季の里)唄杵屋勝太和、同勝太音、同勝三重、三味線同勝八重、同勝歌代、同勝字惠

滿洲日報
夕刊
八月二十三日

内外の情勢に鑑みて對日外交方針は穩健
南京政府幹部會議決定

【南京特電廿二日發】蔣介石氏の江西出發に先立ち昨夜九時蔣氏官邸で開かれた政府幹部會において全般的の對日方針が決定された、内容は嚴秘に附され明かでないが對内的對外的情勢に鑑み蔣氏の意に則り相當穩健なものが採用されたと觀られてゐる、朝鮮事件第三次抗議もこの會議の結果により發せられたものである

賠償額は明示せず
朝鮮事件の第三次抗議

【南京特電二十二日發】朝鮮事件第三次抗議内容は未だ發表されぬが前二回の抗議内容を敷衍し繰返し依然として莫大の賠償金、處罰將來の保障を要求し日本第二回答に對し

一、朝鮮事件、萬寶山事件間には因果關係なし
二、事前事後ともに日本司法當局の居留民保護の不充分
三、國民の行爲に對して國家其責を負ふべき事
四、從つて損害賠償の義務ありと一々反駁したもので具體的賠償金額は明示してゐない

吉鴻昌氏等反蔣軍信陽を進撃占領す
中央は王均軍を出動

【北平特電二十三日發】鄭州來電によれば吉鴻昌、葛雲龍、張印湘氏らは打倒劉峙の通電を發し反蔣の態度を表示すると共に信陽に進撃し同地を占領した、平漢線はこれがため明港驛以南は不通となつた、蔣介石氏は徐州に歸還の途中に在つた王均氏の第七師を徐州以南に急行せしめ討伐に當らしめてゐる、因に右反蔣將領は何れも馮玉祥氏の舊部將で石友三氏學兵の時も逸早く呼應した人々である、成行如何では韓復榘氏や山西省内の舊西北軍も起つだらうと噂せられ注目されてゐる

廣東北伐費
一千三百萬元

【廣東特電廿三日發】廣東政府は北伐費一千三百萬元の支出を可決したが之が捻出には關税の收入を擔保として一千五百萬元の公債を發行することになつてゐる

宋哲元氏等移駐反對運動を起す
西北系要人と呼應し

【北平特電廿三日發】宋哲元、龐炳勳、高桂滋氏らは移駐に不滿を抱き天津に在る西北系要人と呼應し反對運動を起した、平漢沿線に移駐せば中央東北兩軍に包圍され危險であるといふのが理由である

王樹常軍司令部天津に歸還

【天津二十一日發】津浦線王樹常第二軍司令部全員二百名は昨夕天津に歸還更に各兵種增派部隊の一部は關外に向つた

中央第十師全滅
江西共匪に反撃され

【漢口廿二日發】支那側軍事機關入電によれば蔣介石氏指揮の江西に於ける中央軍は各地に於て共產軍の反撃に遭ひ殊に第五軍の如きは興都にて第十師全滅し劉副師長は戰死した、蔣介石氏が本日南京

王正廷彈劾案審査中

【南京特電廿三日發】王正廷彈劾案は監察院で引つゞき審査中だが若し成立せば直に一般に公布する筈であると中央黨部では語つてゐる

青島事件眞因

【青島二十二日發】日支人衝突の眞因は日本人の□□業禁止問題や青島神社不敬事件等に對する國粹會員の活動に報復したもので一般居留民に對する惡感情でない事判明したが支那側は尚嚴重警戒中

青島邦人の被害狀況
義勇消防隊長談

【門司特電二十三日發】青島國粹會襲撃當時消防隊を率ゐて奮鬪した日本居留民團義勇消防隊長飛吉年團長金原廣一及び奉天路在住櫻井平三郎兩氏は門司入港の原田丸で二十二日歸朝したが交々語る

十八日夜九時半十三間道路の奉天路は國粹會を中心に襲撃し車に乘つてゐる者を引ずり下ろし袋叩きにし建築用の小石や煉瓦をトラックで運搬して日本人家屋に□石破壞した、彼等は市黨部反日會指導の下にトラックで□搬する者と投石する者と分擔作業をやつてゐたが組織的計畫的暴行なる事が明瞭である、奉天路在住邦人の慘害は全く想像以上である

三省廢合は飽まで原案の貫徹を期す
藏、鐵兩相の意見一致

【御殿場二十四日發】江木鐵相入院以來井上藏相が中心となつて調査を進めてゐた行政整理案及び財政整理案は各々準備委員會において成案を得るに至つたので藏相は二十一日賀屋主計課長を箱根に派して準備會の兩案を鐵相に報告せしめ二十二日午前九時半自ら御殿場の別莊から箱根に出向き時餘に亘り鐵相と整理案につき協議を遂げた、右準備委員會の行政整理案は農林、商工、拓務三省の廢合を含みはじめ廣汎なる局課の廢合を含み大藏省において立案せる財政整理を加へて節約總額は略一億圓に達してゐる、この行財整理案の内容及びこれが實現方法に關し意見交換の結果三省の廢合は行政整理の最も重大なる目標であるから首相飽くまで原案の貫徹を期する事その他の諸項目も準備案を支持しその實現に努むる事に意見の一致を見た、從つて廿六日箱根における三相會議では先づ安達内相に對し井上、江木兩相より行政整理の上から三省廢合の必要を強調し反對論者たる町田、原、櫻内三相に對しては藏相が說得の衝に當ることとなつた模樣である、なほ藏相の豫定では九月早々行政審議會を開き省廢合を含む行政整理案を決定引續き財政整理案を纏め十月初め明年豫算編成に着手する豫定であると、右會見後藏相は別莊で語る

準備委員會で作成した行政整理案と財政案との關係がこんがらがつてゐるのでこれを大藏省で纏めてゐたが一通り出來上つたので鐵相としてはいろ〳〵意見もあつたからなほ研究すべき點は更に研究して見るつもりだ、三省の廢合は準備案には勿論含まれてゐる、これにいろ〳〵反對もあるやうだが國家の財政多難の際には局に當るものが心を合せて整理を斷行すべきでこの事は江木君も同感であつた

省廢合反對
中堅幹部連强硬

【東京廿三日發】三省廢合問題に關し與黨内で反對論益々有力となり來る廿五日の幹部會においても單に拓務省だけの廢止といふことなら寧ろ廢總取り止むべきであるとの反對意見が中野、永井、堀□氏

軍縮主席全權の推薦意見纏らず
首相の裁斷に俟たん

【東京特電廿三日發】聯盟軍縮會議主席全權に關しては外務省は松平駐英大使を推薦し、軍部側では内外に信望ある一流の政治家を適任とし外交官起用には反對であつて齋藤實子、金子堅太郎子、山本達男を有力視し外務軍部間に意見の一致を見ないので二十四日幣原、南、安保の三相會議を開き協議することゝなつたが、此會議で果して關係閣僚の意見の一致を見るや否や頗る疑問視されてゐるが若槻首相も既に軍縮準備協議會も設置されてゐる關係もあるので最早猶豫ならずとし二十四日の協議で意見の一致を見ぬときは來週中の閣議で議題とした後若槻首相獨斷を以てしても今月中には是非人選を決定せんとする決意を堅めた模樣である

支那小麥購入具體化

【上海特電二十三日發】國民政府と米國との間に小麥三千萬ブシエル購入の話は愈々具體化し目下盛んに往復中であるが大統領フーヴァー氏並に農務長官ハイド氏も同案に賛成既に國民政府に對して聯邦で救濟の爲め小麥の貸附に同意の旨を云つて來てゐるとの事だ右購入には既報の如く長期クレヂットの形式で最初の十年間は無利子との條件も附いてゐると

等の中堅幹部から主張される模樣で殊に與黨内では最近問題が紛糾するや、賴母木、富田氏等は黨の主張なる旨を強調する者多數決を以て政務調査會で決議の上參考案として政府に進言したに過ぎないから政府は内外の情勢に鑑みこれを見合せたとて政府與黨の面目問題とはならぬ、との意見有力となりこれを政府に進言しつゝある、然し斯く問題が表面化した以上これをそのまゝ放任するは不得策であるから一日も早く解決せねばならぬといふに意見一致した

犬養政友總裁靜養

【東京廿三日發】犬養政友會總裁は二十三日午前九時四十分飯田町發富士見の別莊に赴き一週間靜養の豫定

し居り若槻首相の決意を促しつゝある

京日社長に池田北海道長官

【東京二十三日發】池田北海道長官は今回京城日報社長に就任する事となり長官を辭任する事となつた

三大運輸會議の開期遲れる
日露間の交涉捗らず

【ハルビン特電廿三日發】八月も終りに近くハルビンは南滿鐵、東支、日滿聯絡の三大會議を控へて注目の焦點となつてゐる、此内

滿烏交涉 は烏鐵の希望で八月中旬より行はれる筈であつたが烏鐵代表コルチコフ氏は依然休暇でロシア本國に赴いたまゝ歸らず、滿鐵も宇佐美所長の不在及び歸哈後の病氣などのため下相談も始めて居ない、南滿東支交涉は七月初めの宇佐美、ルデイ會見で出來るだけ早く着手するはずの處これも兩氏が不在となつた爲め進捗せず殊にルデイ氏は八月二十二日で休暇が切れたが當分歸哈する模樣なく八月中に開かれる見込みは全くない

日滿聯絡 會議は九月十五日より開始される事に決定して居るがこれも恐らく定期には開催出來まいと見らる、それは本年一月に東京で開かれた同會議は聯絡線路の增加問題に終まつて東支は現在の不衡平な東南行ローカル運賃をそのまゝ聯絡運賃に通算して輸入貨物の大部分を浦鹽に吸收せんとし日本側はこれに反し新しき衡平運賃の設定を要求して正面衝突となり次回に持ち越したものである、この衡平運賃の設定は南滿東支聯絡會議において兩鐵道が胸襟を開いて折衝せぬ限りは解決せぬ問題でこれが

未解決の まゝ日滿聯絡會議を開けば忽ち決裂して終ふことは明白であるからだ、斯て南滿烏鐵、南滿東支の兩交涉の遲延は順送りに日滿聯絡會議を遲らせ九月から年末にかけこれ以上遲延を許さぬ時期に入つて始めて眞劍な討議が行はれるものと見らる

龍多島の演習は問題となり得ぬ
宇垣朝鮮總督の談

【京城特電二十二日發】宇垣總督は廿二日午前十一時記者團に語る

警察部長會議も昨日で終つた、若手の動き盛りの人達の熱誠こめた意見を聞き與さも忘れて勉強した譯けで啓發されるところが多かつた、九月の初め中樞院會議を開くがこの會議は朝鮮の政治事情に精通した人の實際を聞くわけだから

期待 を持つて會議に臨む、今回の暴風雨のため各所に被害がありわけて行方不明の人や死者を出したことは遺憾に思ふ、物質上のみでなく各人命にかゝわることで一日も早く取調べを急いでゐる、結果によつては本府として對策の必要があらう、龍多島における問題が工兵の架橋演習問題は左程の問題でない、同島は數回の洪水で水流が變つたため支那側の見ようでかく誤解を招いたのに過ぎないので日支の問題になるやうなことはない學位令に就ては一應考へただけで修正案も大したことはないから同意した、近く解決するであらう、大學總長は目下織田博士に下交渉中であるから正式交涉する

場合 には自分からも手紙で賴むつもりだ、行政整理に就ては具體的には聞いてゐないが來週會議を開くことにしてゐる、然し作算の關もあることでさう急がなくともよい、從つて人事にあつても何等具體的に考へてゐない

大淵支社長

滿鐵東京支社長大淵三樹氏は社務打合せのため來連中であつたが要務も片づいたので二十三日午前九時發の急行にて北行した、奉天、撫順等の沿線各地並に吉敦線等視察の上朝鮮經由歸東するが東京着は來月一二日ごろの豫定である

遼寧流通債券割當

支那側當局では金融逼迫救濟のため各縣流通債券五百萬元を發行し一年後に之を回收することゝして各縣に割當て貸付ける計畫を進めてゐるが

この債券は五角、一元、五元、十元の四種で各縣内毎に流通額に制限を加へ發行する筈で而して債券發行は表面上の形式で實際は奉票を發行し一時に金融梗塞を糊塗せんとするものであるしかしこの濫發で却つて金融を紊亂し紙幣價値を低下せしめはしないかと杞憂されてゐる【奉天電話】

うらる丸の船客

【門司特電二十三日發】二十五日大連入港豫定のうらる丸主なる客諸氏

由比員娥、田中市太郎、日笠太郎、齋藤靜也、西田善藏、比谷吉雄、小池安三、具瀨高橋勝、玉井周吉、村尾義雄、中島嘉之助、内山服三

水泳
河東碧梧桐

今日の水泳、米國ゆづりの自由型といふのは、神傳流の泳法からいふと「顏つけ」と輕蔑する極々初心者の泳ぎ方だ。神傳流の極意に達すると、殆ど上半身が水面から露出する。前に突き出した諸手の一方で水を搔くのと同時に、開いた足の一方を曲げて、水面すれ〳〵の水を蹴る。この一ノシが約三四尺を進む。突き殘つた一方の手——左利きなら左手、右ききなら右手——を靜かに胸の下へ繰戾して又諸手を突き出して、一方で水を搔く。さういふ順序を繰返して、如何にも悠々と、且つ正々堂々と、顏を正面にして雄姿を示す。諸手を突き出し、又水を搔く時に、水音を立てるのは野卑無作法としてあり、足で蹴る水音は——足を水面に上げ過ぎればドブンとコクのない音がする、足を沈め過ぎれば音がしない——水面下幾微のところでゴクーンとネバリのある音をさせるのを上々とする。實際肉づきの整備した五尺五六寸の體格が手足のさばきのいゝ泳ぎ方をするると、水泳美とでも言ひたい力と線の爛熟たる諧調の美を感ずるのだ。そこに泳法獨得のゴクーンといふ音樂美をも伴なつて、見るからに涼味萬斛を味はせるのだ。世に幾多の泳法はあるが、形式の雄大と整備は、正に神傳流を第一に推さればならないと思ふ。

が、スピード時代、實力優先時代の觀衆に對しては、悲しい哉神傳流の泳法も役に立たない。百米を一分時は愚か、二分時で泳ぐことも至難である。子供の袴を着ない原始に還元して、することの顏つけの跋扈に任せて、揺を唯へて傍觀する外はないのである。

固と伊豫松山藩に神傳流の發達したのは、武士の劍法と同じく、島國人の身の守りを主として、太平の世、劍法の法に流れたやうに、泳法もまた法に失したのだ。水の抵抗を少くし、腕力脚力を至大に運用する合理的基礎に立脚した泳法に、外觀の美を止す袴を着ることになつたのだ。

高石、鶴田を始め横山、牧野、宮崎、武村諸氏の世界的選手の出現は、さすがに海に親む國民として、さうあるべき誇りを感ずるものであるが、神傳流のスピード時代に再生するよりの善き道はないものか、さういふ執着は、世界的舞臺の擴大するにつれて、更に一層濃厚の度を加へるのである。

青年聯盟大連支部役員

滿洲青年聯盟本部常任理事小川增雄氏支部長事務取扱ひの名に於て二十二日午後七時より山城町青年聯盟本部に於て大連支部總會を開催し新たに支部長選擧を行ひたる結果大多數を以て西川高嶺氏支部長に當選し直に理事長より新支部長に對する依囑ありて西川氏之れを快諾し支部長就任の挨拶あり續いて支部幹事銓衡の結果左記の如く決定した新支部長西川氏は大連見にして大廣場小學校、旅順中學を終へて米國プリストン大學に留學し同大學卒業後歐洲各國を巡遊歸朝し現在株式會社西川商店社長として同社を經營し又滿洲郷土協會の理事長として活動して居る
▲支部長西川高嶺▲幹事黑柳一晴、高須祐三、長田雄哉、坪田秀一、安藤武、津田勇三、仙頭久吉、佐藤□三郎、島本勝行、美阪擴三、藤森圓鄕、保科喜代二、林田利孝、鹽崎四郎、佐藤岩人、湯淺三二郎、益田秀人、白井侃治、河合義太郎、恩田明

北寧、開灤協定改訂
北寧側態度强硬

【天津特電廿三日發】北寧鐵路と開灤礦務局の運賃改訂交涉は目下協議中であるが次の如き要領具體的結果を見ることが出來る、

一、北寧側は從來石炭運賃を三元五十仙に定めやうとし開灤側は五元四十仙から六元に張し最後に四元八十仙まで讓る肚だが北寧側は自說を固持してゐる
二、契約における開灤優待問題について開灤側は前契約通りとすることを主張してゐるが北寧側は之に反對し新契約によりて收入增加を圖つてゐる

契約未成立前は舊契約通りに

泰安鎭克山間年内に開通

銀行券增發許可期限延長

東亞の謎 (七)
國枝史郎
挿畫 伊藤顯三

魔都の陰謀(二)

「そりやア何ういふ人間なんで?」
「朱仁卿なんかはその一人さ」
「あゝ朱仁卿ですか、貴金屬の」
「さうさ表面は貴金屬さ。が皮剝いてみるさ、彼奴は黃幇の領袖なんだからな」
「呆れましたなあ、然うですよ」
「黃幇の主だつた連中は、誰も小夜子を欲しがつてゐるのさ」
「そりやアまあ然うでござんせう」
「で、俺は思ふのだ、さういふ變も無い小夜子なんだから、何方でも注意して——伯爵は然ふ風に、聞つてはご詳しくてゐるからね。」——外出なんせまいと思ふ。……そこへ行令嬢の洋子ていふ娘は、途方もない御轉婆だから、誰い無返りのお婆だから、途方もなく供に連れて、上海の町が見物に出かけて來るいので、見物に出かけて來ると思ふ。……」
「はゝあ、そいつを攫ふのれ」
「一度しくじつた遣り口だが二度としくじることはないよこで、もう一度やつて見やうふ」
「いゝでせう、おやりなさいし」

武村の表面の職業は、日本の土產物店であつた。商賣も可成り手廣くやつて店には湖南の蟋蟀だの、蘇州の麻雀だの、杭州や廣州の石雕だの各省の翡翠だの珊瑚だの、漆州の石細工だの、揚州の漆器だのといふやうの、

蛇角

救濟になる、結局日貨が支那を救ふ、日貨樣さまである。

◇

英國勞働内閣赤字から危し、若槻内閣よりは軍部關係、對支問題失業大臣問題が少いのだが。

◇

いづこも同じ赤字の惱み、世界の赤インキ相場は騰つたらう、國際聯盟では向ふ十ケ年赤インキ製造禁止案を出す……さいい。

◇

軍縮會議のガン首問題で又政府と陸軍ともめる、ガン首なんかどうでもいゝ、膽味噌の多いのを撰ぶ。

◇

僅か三人の失業大臣で内閣の危機が噂される、馬鹿らしい話、滿鐵なんか千人の失業でもピクともしないのに。

◇

あてにならぬのは此の頃の天氣と飛行機、降りみ降らずみ、飛ばずみ、飛ばずみ。

撫順視察の滿鐵正副總裁

(上)露天掘視察(中)トロツコで坑道巡視の(下)オイルセール工場視察の一行

沒收の日貨を水害の救濟に使ふ
上海反日會で決定

【上海特電廿三日發】反日會總務委員會は昨夜會議の結果
一、沒收日貨を水害救濟に當てる
一、二十五日午後臨時會を開く事
外數件を協議決定した

邦人被害數

【東京特電廿二日發】二十二日外務省着電によれば漢口における水害狀況は租界內邦人所有浸水家屋三百四十一戶、租界外邦人百十戶百五十世帶四百二十六名で邦人の溺死したもの一名負傷數名である

溺死者四萬五千 避難民四十四萬
支那側調査の武漢洪水被害

【南京特電廿三日發】支那側の調査によれば武漢洪水の被害は溺死四萬五千、避難民四十四萬であるさ

清和會から邦人に三百圓

【東京特電廿二日發】犬養政友會總裁夫人の千代子さんを會長さする清和會は二十一日漢口の邦人被害者に對し金三百圓の見舞金を贈つた、同會は曾て金錢の寄附をしたことはないが今度の水害が餘りひどいので見るに見かねて避暑中の幹事鳩山夫人が會計監督三土夫人等さ電報で打合せ前例を破つて至急見舞金を支出したものである

民間義捐金交附

かねて各方面で嘗揚してゐる

【東京二十三日發】南京政府では今回の武漢地方水害救濟のため財政部長宋子文氏を委員長さし武漢水災救賑會を組織したので外務省では支那側被害民に對する日本皇室の御下賜金その他民間義捐金等は重光公使の手を通じ同會に交附する事に決定した

水害御見舞 御親電
蔣氏に御發送

【東京廿三日發】天皇陛下には支那長江一帶の水害に對し御救恤金御下賜の御沙汰があつたが、二十四日には宮內省より外務省を通じ傳達さるゝこさゝなつたので天皇陛下には同日國民政府主席蔣介石氏に對し懇篤なる御見舞の御親電を發せらるゝ事さなつた

御下賜金の交付手續了る

【東京特電廿三日發】長江水災に對する御贈與金十萬圓は二十二日外務省より在上海重光公使宛送附し同公使を通じ支那側の救濟團體たる武漢水災救賑會（會長は宋子文氏）に交附される又邦人罹災者への御下賜金一萬圓は同じく外務省より在漢口坂根總領事宛に送附される事さなつた

御救恤金に支那官民感激

【南京廿二日發】長江の水害に對し我皇室より十萬圓を支那罹災民に御下賜遊ばさるゝ旨當地に傳はるや官民共に非常に感激しこれは今後各國の同情喚起に好影響があらう、最近日支間の關係が局部的に面白からぬ際日本皇室がこの御態度を御示し遊ばされた事は支那國民に多大の感動を與へずには置[illegible]

大接戰實に十八合
2A1で消費SMUを破る
大連軟式野球決勝戰

日本軟式野球協會滿洲支部主催本社後援の大連軟式野球大會SMUクラブ對消費組合A組の決勝戰は二十三日午前十時十分より滿俱球場において安藤（球審）津田（壘審）SMU先攻で開始したが兩軍技倆相伯仲し接戰實に十八合、二A對一で消費組合辛勝す閉戰一時三十五分、右試合終了後遠山常務理事より消費チームに代表旗並に賞品を授與した

(S)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	計
(消)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1A	2A

▲第一回―第四回　兩軍無爲

▲第五回　SM井手四球に出で坂口三邪飛中野三飛に井手二壘封殺後中　投手牽制惡投に二進し神部四球に出づるも川原三飛△消費永田四球に出でて二盜渡邊左前單打に永田三進渡邊二盜伊藤三飛鐵く石黑の三飛に永田本壘を衝く、三壘本投ぜるも捕手失して永田生還し石黑二盜宅間左飛時任三飛に消費先取

▲第六回　兩軍三者凡退

▲第七回　SM一死後井手左越二壘打坂口三飛井手三盜中野四球に出で、二盜して好機さ見えたが神部三振△消費渡邊三壘左拔く單打に出でしのみ

▲第八回　SM川原四球平田三飛に川原二進中川三飛後川原三盜に成功續く山崎の中前單打に川原ホーム同點さなる峰尾三振△消費左前單打に出でしのみ

▲第九回　SM三者凡退△消費一死後永田二前內野單打に出でて二三盜し好機さなつたが渡邊伊藤さもにゴロ

▲第十回　兩軍無爲

▲第十一回　SM山崎遊ゴ峰尾中飛後井手遊右拔く單打（代走金川）に出で二盜續く坂口もまた左前單打に出で二盜したが中野三飛△消費凡退

▲第十二―十三回　兩軍凡退

▲第十四回　SM二死後中野投手失に出で二盜神部の三遊間單打に中野三進したが川原三飛△消費凡退

▲第十五回　兩軍無爲

▲第十六回　SM坂口中前單打中野三飛神部三飛川原一飛△消費凡退

▲第十七回　兩軍無爲

▲第十八回　SM無爲△消費一死後石黑四球に出で二盜宅間左前單打に石黑三進時任の遊飛に石黑本壘をついて生還し貴重な一點を與ぐ

（SMU）

	打	安	球	振	盜	失
部 神	6					
原 川	4					
田 平	2					
川 中	3					
崎 山	7					
尾 峰	1					
手 井 (金川)	9					
口 坂	9					
野 中	8					
計		六	一二	〇	九	六二 二

（消費）

	打	安	球	振	盜	失
任 時	6					
條 南	4					
川 長	7					
本 松	5					
田 永	3					
邊 渡	8					
藤 伊	1					
黑 石	2					
間 宅 (谷)	9					
計		五九	六	四	三一	三

滯空五分間

【東京二十二日發】グライダー協會では信州諏訪湖で去る八日からグライダーの滯空競技を行つてゐるが二十一日一等飛行士片岡文三郞氏はセカンダリー機で猫ケ嶽中腹から滑走して滯空五分間さ云ふ日本でグライダーの滯空新記錄を作つたセカンダリー機で五分間の記錄は世界に誇り得るものさ云はれてゐる

約廿名の馬賊團が邦人を人質に拉去
ゆふべ唐山附屬地の農園を襲ひ

二十二日午後八時三十分ころ大石橋署管內海城驛さ他山驛さの中間唐山附屬地居住の農園經營者小林芳人方に約二十名から成る馬賊團侵入し衣類金品約百圓を強奪した上主人小林を高手小手に縛り上げ人質として連れ行き闇にまぎれて西方へ逃走した、急報により大石橋署では備隊さ連絡をさり協力して賊團を搜査中である【大石橋電話】

卅一年振の奇遇
內田總裁と中國老爺

◇…內田滿鐵總裁撫順視察の一挿話……「總裁、これは張德林さんさ云つて、北淸事件の當時、北京でよく御目にかゝつた人ださうで……」さ升巴勞務主任。

◇…「ウム、然う然う覺てる！」さ、內田總裁はつぶらな眼玉をくるりさ牛廻轉？ニコリさ笑つたがこれは意外、流暢な支那語で「よう、暫くだれ、時に、君はモウ幾歲になる？」

◇…聞かれて張老人、相好を崩して大喜び「わたし六十三歲になります。北淸事變の時が廿二、恰度今年で三十一年振りです」

◇…懇懃な敬禮、にこやかな挨拶張老人の胸には勳七等の光榮ある勳章が燦然さ輝いて居る。

◇…國境を超越した美しい劇的シーン（寫眞は撫順炭礦ホテルの前、西村特派員撮影）

救護艇進水式

沙河口署では今年は永年の希望がかなつていよく千百圓を投じ星ケ浦海水浴場の救護艇さしてモータボートをかれて市內監部通り日光商會に註文し建造中であつたがこの程機械の取つけも終り竣工したので同署では廿二日午後三時より沙河口阿部造船所にて進水式を行ひ同日星ケ浦に回航し廿三日より船名も「はなふさ」さ名附て今年より星ケ浦海岸で大いに活躍するこさゝなつた尙同艇は船長二十二尺七浬の速力を有す

けふの涼しさ

ひなたてろさ

フツさ毛筋程の秋風を感じた今日の日曜一番氣懸りなのは天候である、溫度、風雨、氣象の神樣若草山に伺

最近に無い低溫
水溫十九度に下り河童連怨む
二三日後には少し暑くならう

一口に申しますさ今日の御天氣は北高南低の氣壓の配置ですな溫度は低い廿三度二、これは最近の記錄でせう、グツさ**下つたと**いふ感じです、だがこれは正に一時的現象で、それさいふのは北滿方面の氣壓の配置が高壓七百六十ミリに上昇したためで、從つてその影響を受けて北滿遼東半島にかけて北寄りの風になつたからです、だからまあこの溫度の低くなつたのは全く北高南低の氣壓によつて生れた北風五米の風速がさうさせたもので、まあ兩三日したらまた氣溫は上るさ思ひますそれに今來た情報によるさ東經百三十度、北緯二十度十九、丁度那覇あたりの少し東に七百三十ミリの優勢な**颱風が現**はれ北々西に進行してゐるそうですよ、これは一寸御參考までお知らせしますそれに丁度今日は日曜なので朝のうちから海水浴においでになる人達から色々聞かれましたがこちらで調べたさころ午前十時の水溫は十九度二海水浴には少し冷めた過ぎはしないかさ思ひますれ、さにかく今日の低い氣溫は一時的なものです

海水浴客遽に減る

夏家河子、星ケ浦、老虎灘さ日曜一日を遊び過ごすのに散つて行く大連市中の人達も、流石にヒンヤリしたか今日は少い大連驛では「お話になりません牛數か三分の一さいふさころでせう」電鐵の方でも海岸行乘客がグツさ減つてゐるさ書入れ日の日曜の涼しさを怨んでゐる

リ機の根室着はけふ午後二時頃
東寄りの風でガスが多い

【落石二十二日發】田中航空官の談

根室地方及び千島の八月は非常にガスが多く日中快晴の時でも朝夕は濃霧が襲來する、殊に東の風の時は極めてガスが多い二十三日も東寄りの風であるから二十二日さ同樣の天候であらう從つてリンドバーク機は二十三日出發するさしてもガスの晴れるのを待つてエンジンのテストを行ひ根室方面の氣象を確め

リ機出發準備

【東京廿三日發】落石午後一時五分發リ大佐夫妻は晝食も攝らず出發準備中である

等相當時間を要するので先づ午前十時から正午の間に出發し根室着水は午後零時から二時頃さなるのではあるまいか

霞ケ浦着は廿五日か

【東京二十三日發】リンバーク大佐機二十二日の航程は武室頓紗那間約三百八十キロ、次の航程紗那根室間は三百七十キロである、同機の不時着水した紗那沼は紗那の村を距る約十町程の地點にあつて長さ千五百米巾七百米あり可なり大きな沼である、紗那は役場、警察署、郵便電信局、公立病院、小學校、三井物產會社、罐詰製造所等もあり日本郵船の定期船が毎月三回通ふ位で邊陲の地さしては相當開けた土地でリンバーク夫妻も溫かい村人の歡迎を受けて安らかな一夜を明した事であらう、リ大佐夫妻の霞ケ浦到着は二十三日根室に飛來すれば二十四日最後のゴールに入るのが順序であるが同日は海軍航空隊の遭難者の葬儀が營まれるのでリ大佐夫妻もこれに遠慮して或は明の霞ケ浦飛來は二十五日になるのではないかさ見られてゐる

滿鐵監事湯川氏
今曉自邸にて逝去

【大阪特電二十三日發】貴族院議員住友合資會社相談役滿鐵監事湯川寬吉氏は本年五月二十一日インフルエンザ、肺炎に罹り阪神深江の自邸において病臥長い間の臥床さ氣候不調等にて二十三日病勢改まり同日午前一時五分逝去した、享年六十四歲【寫眞は湯川氏】

湯川氏略歷　氏は和歌山縣新宮町の出身で明治廿三年東京帝國大學、法科大學獨法科を卒業し遞信省に入り遞信事務官遞信書記官兼臨時臺灣電信建設部事務官、東京郵便電話電信學校長、通信事務官兼遞信事務官通信管理局長等に歷任の後實業界に入り大正六年には銀行部擴張の要務を帶びて歐米を視察し現に住友銀行、住友伸銅所、藤倉電線、住友電線の各重役であり且つ滿鐵會社の監事で大阪實業界の大立物さして知名の士である

有力實業家 誠に痛惜
竹中滿鐵理事談

湯川さんが此間から病氣のことは聞いて居たが遂に亡くなられたか、惜しいこさをしたものだ湯川さんは今更言ふまでもなく大阪系の實業家さして我財界に重きをなし資性頗る溫厚篤實、名望家さして知られて居たが確か三年程前に前監事永田仁助氏の歿後、その後繼者さして滿鐵監事に就任され、我々も度々お目にかゝつて何かさお世話になつたものだ、返へすがくも惜しいこさをした、滿鐵の監事は株主選擧で三人以上を以て定員さして居るから四人の中一人缺けても直ぐ補缺の必要はない、多分次の株主總會で選擧するこさになるであらう

軍人青年團がリ機を警戒

【落石二十二日發】紗那沼に不時着水したリンバーク大佐機に對し紗那より軍人分會員青年團員その他村民多數現場に急行したがリンバーク大佐機は此等の團體の人々によつて二十二日夜は警戒さるゝ事になつた

紗那村民の歡迎會に出席

【紗那二十三日發】昨夕五時過ぎ紗那沼に着水したリ大佐夫妻は村民の熱狂的歡迎裡に小舟で上陸小憩の後萬一に備へるため綱を用意して再び機上に乘り綱を入れてそれより村會議事堂における村民有志の歡迎會に臨んだが折柄ラヂオニュースの同機に關する放送を聞いて夫妻は相顧みて微笑し歡談裡に午後九時倉澤旅館に引上げ就寢についたが、愛機は紗那青年團及び消防組によつて徹宵警戒保護されてゐる

グ公殿下手術

【ロンドン廿一日發】盲腸炎に惱ませられた英國第三王子グロスター公殿下には十一日侍醫の診察の結果明日午前十時手術を行はせらるゝ事さなつた

ドイツ女鳥人ノヴオを出發

【ノヴオシビリスク二十三日發】ドイツ女流飛行家エッツドルク孃は今朝五時十五分當地を出發した

秋季競馬
第二日の成績

秋季競馬第二日目は二十三日午前十時より星ケ浦競馬場において開始されたが午前中は各レース共至極平凡で大番狂はせもなく四レースを終つたが午後よりは日曜日でもあり複勝式競馬に興味を唆つたファン續々さ押しかけ大賑はひを呈した

▲第一競馬（新抽）二千米第一着明華（二渡騎手）エ分五十後秒三第二着瑞寶（大差）第三着富光（大差）配當五圓三十錢

▲第二競馬（古呼）二千米第一着石河（川合騎手）二分三十四秒五、第二着武幾馬矢（一馬身半）第三着三鳳（八馬身）配當五圓八十錢

▲第三競馬（新抽）二千米第一着富士（田中善騎手）三分、第二着飛隼（一馬身半）第三着薫風（大差）配當單勝式六圓、複勝式一着五圓二十錢、二着五圓九十錢

▲第四競馬（各抽）千六百米第一着日之丸（內田騎手）二分七秒四、第二着東（大差）第三着海拉爾（八馬身）配當七圓五十錢

疑似コレラ 神戶入港汽船に

廿三日神戶稅關より當地海務局への情報によるさロンドンを發し印度各港を經て十九日上海を出帆廿二日神戶に入港した英國汽船カッセー號乘組印度人ボーイ一名が廿一日夜死亡したので念の爲探便檢鏡の結果廿三日午前三時疑似コレラさ決定を見たさ傳染系統は上海らしく今度上海より大連入港の諸船舶も嚴重注意を要するさ

彌生會清遊

彌生高女卒業生によつて組織されてゐる彌生會では、この夏の日曜を海上で淸遊すべく廿三日午前十時より滿鐵小蒸汽奉天丸にて小平島に向つた

アルプスで慘死

【東京特電廿三日發】スイスパレ發電によるさケンブリッヂ大學在學中の瀨瀨滿義君(二)はアルプス踏破中絕壁から墜落慘死を遂げたさ、同君は大日本石油會社取締役の他諸會社に關係せる關西實業界の重鎭廣瀨千秋氏の三男である

天氣豫報

二十四日

北の風 曇勝雨模樣 後晴

各地溫度　廿三日午前十一時

	最高	廿二日
大連	二三、二	二八、〇
旅順	二三、三	二七、四
營口	二三、一	二六、五
奉天	二三、三	二六、〇
長春	二〇、四	二三、三

滿潮（午前七時二十五分 午後七時四十五分）
干潮（午前 ― 午後二時零分）

實兄今井喜代次並妻園子兩名本月十五日朝急死仕り不取敢假火葬に附し置き候處來る八月二十五日午後四時大連東本願寺別院に於て途中行列を廢し本葬儀執行可仕候間此段謹告仕候也

昭和六年八月廿三日

弟 今井省三郎
親戚總代 岩原猛兒
平野眞一郎
竹內義一
木下銳吉
友人總代 北楯利亮

暗流阿修羅館（164）

生田蝶介 作　挿畫 藤井耕造

啞少年（九）

「おゝ、やつぱりお見えになりました」

若い者は、さう云つて、奥の方へ向いて

「お大盡のお着きだよ、早く」

と呼んだ。

聲に應じて、待ちかまへたやうに、そこへ、越前屋の傭人一同十幾人が並んだ。

が、駕籠は中から開かなかつた。どうしたのであらう。中から開ければ、外から駕籠屋が開けるのであるが、それもしない。

「待つて居りました、大盡、蹴兵衛でござえます。さ、お開けなさい」

と云つて、蹴兵衛二三歩駕籠の方に近づいたが、

これはしたり、

駕籠屋がゐない。

（つい今、そこに居たとおもつたのに）

どうしたことであらう。

格子のかげでゞも呼吸を入れてゐるのであらうか。

「若え者、駕籠屋は？」

はつと顔をあげた若者たちは、吃驚したやうに下りて、格子の外に出た。

「居たか」

「はてな」

「どうした」

「居りません」

「なに居ない。そいつは變だな」

「變でございますな」

そこへ子分の馬に親が顔を出した。

「親分」

「何か變なことあなかつたか」

「大ありですぜ」

「あつたか」

「五十間だ、大盡の乗物と三河屋の乗物が並んで入つて來ました」

「ふむ」

「何處かから一緒に來たやうに思はれます」

「そんな事あれえだらう。そんなだつたら何も總がゝりでこんなに苦心をするがものはあるめえ」

「成程なあ」

「感心してゐる場合でねえ、駕籠屋の後を追へ」

「へえ」

「逃すな」

へえ二人の子分が走つて行つたあとで

「大盡、大盡」

と駕籠の中へ呼びかけた。

しかし駕籠の中からは聲はなかつた。

眠つてゐるのか知ら。

それとも？

何のために駕籠屋が姿を消したか？

「開けて見たらどうだ」

若い者を顔で呼んだ。

「へえ」

若い者が二三人、駕籠の前まで來て、怖いものでも居るかのやうに、及び腰で駕籠を開けた。

しかし、中はがらんとしてゐた。

何も見えなかつた。誰も出て來なかつた。

「華大盡。どうなすつた」

蹴兵衛が威勢よく駕籠を覗くと

「やや」

やはり居ない。誰も居なかつた。

そして眞ん中に石が重しにおいてあつて、白い紙が敷いてあつた。

蹴兵衛は、その石をのけて紙を取り出した。

懐紙様の紙に、黒々と

狩野常信は確かに預かつて行く、別に生命は取りはしない。安心するがよい

と書いてあつた。

「ちえッ！」

何といふことだらう。

日活の實演隊

日延べせず歸京

常盤座に於て連日滿員の盛況を呈して居た日活實演隊酒井米子、海江田讓二等の一行は、ファンの熱望があつたので日延べすべく常盤座より京都太秦撮影所長に交渉中であつたが撮影の都合上何うしても日延べが出來ぬので豫定通り廿三日夜を以て實演を打ち切り一行は二十四日出帆のはるびん丸で歸京することになつた、常盤座では爾後三日間實演抜きで現在映寫中の「元祿十三年」及び「作業服」を二階五十錢、階下三十錢で續映するさ

本社特選 新棋戦（其八）

香落 四段 △建部和歌夫
二段 ▲梶一郎

【圖は前號指了迄の局面】

△建部氏 持駒 飛角歩五ツ

▲梶氏（持駒）金金銀桂桂歩

△六三馬　▲三一金
△五五歩　▲一五歩
△四五馬　▲三三桂
△四六馬　▲六五飛成
△五四歩　▲同龍
△五二歩　▲二四桂
△三六歩　▲四五銀

【土居八段講評】▲梶君は敵の右翼は堅實で攻むるに難いので一五歩とつき端より仕掛けたのは良策である。

【荻原六段解説】建部氏六三馬と遁りし際、梶氏の三一金は當然の受けである。梶氏の一五歩は自玉は安全になつたし、持駒の多いのを利用した此の局面に於ける急所の攻め手である。建部氏の四五馬は次に七八角打ん含む手段である。梶氏の三三桂は強手で、敵に七八角と打たれても四五桂、六九角、二四桂と先手を取らんとする含みである。梶氏六五馬と引いて自玉の安全を圖り、敵を指し切りに導きしは大いによかつた。續いて二四桂は手筋で、一六歩と取込んでは一二歩、同香、一三歩同香、一二飛と打たれて四六馬の活用を生じるから敵の四六馬の利きを消し、端より攻めんとする含みである。

「黎明以前」の失敗から再後の消息が注目されてゐた松竹京都撮影所の衣笠貞之助監督は、最近に至つて「忠臣藏」の製作着手の準備をすゝめて居り、九月早々着手する筈だといふ、歸朝以來二度目の作品で氏の技能を謳ふ上からも松竹の「忠臣藏」といふ點からも頗る興味が深い。

◇……

ロンドン劇壇の名花で、アメリカ生れの女優タルラア・バンクヘツド嬢は最近米國へ歸りパラマウント社でスターとして映畫入りをなし、その第一回作品として製作した「ターニッシュド・レディ」が日本版として此の程パ社日本支社に入荷したが、相手役はクライブ・ブルック氏、監督は舞臺出身のジョージ・クーカー氏である。

◇……

布太プロ新入社若山みどりは東京松竹樂劇部の藤原稚子で、東京の瀧村女學校出身者である。

◇……

「一粒の麥」に次いで今秋の作品豫定中だつた東亞の繩內監督は木島四郎原作脚色の「霧の中の白藏」を撮影することゝなり、珍しくも原稚子、木下双葉が現代劇に出演して轉機をなさうとするところを見せる。

赤玉ポートワイン愛用家へ

自轉車五千台其他提供!!

赤玉2本で自轉車1台

〆切迫る! いよく 八月卅一日限り!!

自轉車おいやなら どれかお好
ダイヤ入白金指環 みの物進上
十八金側腕時計

赤玉ポートワインの 包紙のレッテルだけを 四角に切拔いて二枚 各その裏面に住所氏名をハッキリ書き 二枚をひとまとめ 赤玉お買上店または 左記へお送りあれ（開封二錢切手貼付）抽籤の上當籤者へ右景品中お望みの一品を贈呈す（一枚づゝ別々では無効です 必ず二枚一緒に御送付の事）

この催しの記念を兼ね齒磨スモカ品質宣傳のため應募者全部へ送呈 齒磨スモカ 一罐づゝ

募集總數 百二十五萬口（レッテル二枚一口）
期間 昭和六年五月五日より 同年八月末日まで
區域 全國及殖民地（但し台灣を除く）
抽籤方法 一口（赤玉ポートワイン包紙のレッテル二枚）毎に抽籤番號を附け 五百口一組 當籤番號共通 新聞警察代理店立會 嚴正抽籤
當籤發表 本年九月下旬全國新聞紙上
景品送付 抽籤後二ヶ月以內
レッテル送り先 大阪市東區住吉町 赤玉ポートワイン本舖

びみ ぢよう ぶどう酒

滿洲日報

漸く頻繁となつた 閣僚黨幹部の動き

渦巻く省廢合問題

【東京二十二日發】省廢合問題に對する反對閣僚の策動は表面化し此儘推移せば閣内不統一から政治的危機を招來する惧れありと見た若槻首相は速かにその解決を圖るため二十一日井上藏相と會見の結果江木鐵相安達内相と共に閣内黨内の情勢を考慮に入れて立案者側としての態度を決するに意見の一致を見た、よつて井上藏相は廿二日私邸に鐵相を訪問協議する一方安達内相は若槻首相の招きにより廿二日午前十時半官邸に若槻首相と會見若槻首相より井上藏相との協議の結果を聽取して辭去した即ち江木、井上、安達三相は先づ本問題に關する意見を纏めた後井上安達兩相は廿五、六日頃町田、原、櫻内各相と會見意見交換を行ひ最後の結論を得た上二十七日の閣議で決定する事となる筈でそのため安達内相も二十三日私邸に江木鐵相を訪問する事となる模樣である

節約餘地なし 陸軍の强硬態度

【東京廿二日發】若槻首相は二十一日官邸に南陸相を召致し軍縮會議全權銓衡に就き協議の後明年度豫算節約につき井上藏相の意を傳へたので陸相は歸省次官以下を召集し今後尚節約の餘地ありや否やを諮つたが經理局長は之れ以上絶對節約の餘地なしと强硬意見を開陳し一兩日中に陸軍の態度を協議する事となつた

關係政務官 内相を訪問

【東京特電二十二日發】省の廢合問題は愈々政治的表面化しその成行きは極めて重大性を帶び來つたので西村農林、松村商工、紫安拓務各政務次官及び岡本農林、櫻井商工各參與官(杉浦拓務參與官を除く)は二十二日午後二時半打揃つて安達内相を官邸に訪問省廢合絶對反對の旨を述べ速かに之を斷念する樣進言種々懇談をなした

内相、首相を訪ひ 解決策協議

賴母木總務も進言

【東京特電廿二日發】省廢合問題は愈々表面化し安達内相は成行きを重視し今朝十時二十分若槻首相を官邸に訪問昨日原拓相、小泉遞相、井上藏相との會見經過を詳細報告尚昨日濱口前首相を訪ひ同問題に關し意見を聽取せる顛末を述べた後省の廢合は極めて重大問題で殊に府縣會議員選擧を直前に控へてゐる今日愼重考慮可及的速かに政府の態度を決定する必要がある、ついては近く自分と藏相と町田農相、櫻内、原三相とが會見の上懇議する事に申し合せてゐるので井上藏相と自分は近く江木鐵相を私邸に訪問最後的態度を協議したいと考へてゐる旨述べ同問題の解決策に就き種々協議を遂げ十時五十分辭去、更に十一時外相官邸に山道幹事長を招き各閣僚との會見顛末を述べ與黨側の情勢を聽取したが、一方省廢合派の頭目たる賴母木總務は午前十時廿分若槻首相を訪問徹底的行政整理斷行を進言する處あつたが右問題を中心として廿四、五日間は閣僚黨幹部の動きは頻繁に行はれるものと觀られてゐる

兩主査の態度

【東京特電二十二日發】省廢合問題は愈々表面化、閣僚の往來頻繁となつたが準備委員會の最高首腦部たる兩主査即ち井上藏相は依然赤字補塡の爲め廢合を力説するに對し安達内相は最近の强硬反對論に態度軟化し同問題は愈々紛糾するものと觀られてゐる

自分は白紙 安達内相語る

【東京特電廿二日發】安達内相は廿二日若槻首相を訪問後内相官邸に入つて語る

首相が省の廢合に就てどんな意見を持つてゐるかそれは白紙で自分も亦同樣だ二十五、六日頃井上、江木兩相と自分で會つて相談した上廿七、八日頃五大臣が集つて協議したいと思つてゐる然しどう極つた處で此問題は諸君が騷ぎ廻る程大した問題ではないよ

師範大學を設立

文理大、高師廢止反對の爲 文部首腦會議で決定

【東京二十三日發】文部省の學制改革案は既に文理科大學及び高等師範廢止に決定してゐたのであるが、近これ等學校關係者の猛烈な反對運動あるため二十二日夜文相官邸に田中文相以下次官局長等參集これが對策につき今晩零時過ぎまで協議した結果、高等教員養成のため師範大學を置く事に決した、これが具體的決定は二十四日更に協議する筈であるが大體の方針は

一、大學令による師範大學制を設定する事
二、年限は師範卒業程度の者を入學せしめ四年とす
三、右の外一年制の教員養成所も師範大學とす

といふにある

商法改正の要點

暑休明けを待つて起草

【東京廿三日發】國際手形法條約批准に伴ふ現行商法中手形編の改正起草は休暇明けを待つて愈々着手される事となり之には現委員委員長原嘉道、松本烝治兩博士、二上書記官長、黑崎法政局長事務官、松田條約局長、富田理財局長以下司法部内の專門家七名であるが其中から更に便宜上少數の委員を擧げて行ふ事となつた、改正要點左の如し

一、英米における如く利附手形を認む
一、手形の買入れ裏書を許す
一、不可抗力に遭遇して法定期間内に法律行爲を爲す事が出來ない場合三十日間の猶豫期間を認める
一、爲替手形の擔保請求權を廢止し滿期日前と雖も償還請求の道を開く
一、爲替手形も交換所に提出する事を認む

等で改正法實施の時は各方面に可成りの影響を與へるものと觀られてゐる

棉花栽培一年禁止

米棉産地十四州代表の決議 外國へも減産慫慂か

【ニューオルレアンス廿一日發】棉花生産地十四州の代表者は本日當地で會議を開き

一、棉花栽培を一年間法律を以て休止せしむる事
二、若し政府が民間保有の棉花八百萬俵を市價以上の値で買上ぐるならば來年中棉花栽培を中止する者に之れを割り當てる事

の二決議案を可決した、右二案は同時に實施さるべきものと思考され且つアメリカ政府をして外國にも棉花減産を慫慂せしめんとする考へである

反中央の火の手 消止の秘策

國民黨策士の奔走

◇…閻錫山氏の山西に存在することは折角石友三軍を潰して北方の現状維持にホッとした蔣、張兩氏にとりて新な頭痛の種となつてゐる、事實廣東政府――閻錫山――馮玉祥――山西軍――西北軍――韓復榘――其他の連繫を手繰れば北方の治安は決して樂觀されない否蔣張討伐を叫ぶ軍事行動に死灰再燃の兆がアリくと見ゆるのだそこで多士儕々の國民黨之が消止めについて種々の秘策が動く、今北方を中心として囁ぜられてゐるもの次の通りである

◇…其一は、金融公債と閻錫山氏との差引問題、即ち中央の代表趙戴文氏は張學良氏の代表と共に徐永昌氏とともに太原に乘り込み、徐永昌氏に對して閻錫山氏の山西に存在することは、諸君に諸君を生み北方の治安に影響するところが多い、山西各將領は中央擁護と保境安民に懸りなしとせば先づ閻錫山氏を外遊せしめ誠意を表示すべきである、閻氏にして大局に鑑みて之を肯ぜれば中央は適宜の便宜を與へるが、否らざれば中央は山西軍に對する軍餉補給金の支給を差止め又目下立法院で進行中の山西金融公債の發行をも見合せると談込んでゐる、何のことはない公債と閻氏の差引きであり又山西の最も痛いところをチクリと刺してゐるのだ

◇…之に對して徐永昌氏及山西各將領は閻錫山氏の歸省は國家擁護のためであり何等の政治的關係はない斷じて活動せざるとせば誠も人の子だ、充分に考慮を煩ましむべきではないか、今次蔣氏の石家莊に出兵して石軍討伐に參加したのは全く山西各將の再三協議の結果で豫定の計畫だこの中央擁護の誠意に對して公債の中止は頗る遺憾と評せざるを得ない山西今日の窮境を中央は充分に觀察すべきで區々たる閻氏一人の問題ではないと答へてゐる

◇…而して山西には内部に二つの潮流があり、一は早く沿中央派で東北のいふ通りに閻錫山氏を外遊せしめて山西の總局を打開しやうとし、他は廣東は北伐軍を湖南に入れ蔣介石氏は共軍に釘づけとなつてゐる今日、反蔣空氣は全國的に擴大したから當分山西モンロー主義に隱れ、他日閻氏を擁して反蔣各派を糾合し平津に進出しやうといふ强硬主張である、右の談判はなほ進行中であつてその歸結は注目されてゐる

◇…其二は馮玉祥追出しと西北軍の移駐問題である、昨年以來山西の南部汾陽縣による西北軍とその中に所在する馮玉祥氏は山西將領からは食客扱ひをうけ、山西人からは蛇蝎のやうに嫌はれ、さうして蔣、張兩氏からは絶えず覆滅を企てられてゐたが、石友三軍變後蔣、張兩派は北平會議の結果孫殿英軍を除き宋哲元軍を河南に、高樹勛軍を磁州に、龐炳勛軍を内部に移駐せしむる命じた、そして目下張學良氏より移駐費を支給し、此等の軍隊を山西南部から平漢線の前記各縣へ移駐せしめてゐるが之によりて此等の駐屯地内に轉々流浪中であつた馮玉祥氏は完全に權勢を失つて了つた、之について宋哲元氏は北平に乘込み、馮玉祥氏を外遊せしめたから何とかして面子を立て名義を與へて欲しいと要求中である

◇…この移駐には山西各將領の策動が充分に働いてゐたのは勿論であるが蔣、張兩氏から見ればこの機間によつて閻、馮合作を未然に防いだ譯であり、又最も危險視してゐた西北軍を山奥から平野におびき寄せ中央軍と奉天軍で監視することになつたのだから所謂反蔣派には一大打撃である、と同時に此等の雜軍隊は山東韓復榘氏、河南吉鴻昌氏を合流する最も便利な地位を與へられたことになる

◇…其三は北方の時局に最も影響ある南北の和平策である、張繼、吳鐵城氏らは引つゞき南京と廣東の妥協を策してゐるが戰爭を否定し一切の問題を政治的に解決しやうといふのには各方面共に贊成であるが、たゞ蔣介石氏の下野か否かゞ妥協成立の鍵點となつてゐると同時に妥協運動の半面には廣東の内部に汪、陳衝突に因る紛糾やその又半面に北伐軍の湖南侵入があるかと思へば北方には吉鴻昌、陝調元軍の内部に反蔣を目的とする兵變あり之に刺戟された山西、西北軍の内部にも急進論者がカミ返らうとする傾向もあり、加ふるに前記の閻馮兩氏の問題あり一波萬波を生む複雜な局勢を呈してゐる、爲めに奉天軍は一兵をも動かさず國民黨の人々の消止運動を靜かに保護してゐるが、さて如何なる變化を現はすであらうか、和戰何れの時代ともいふべき時局であらう(八、二〇)

死者一萬一千以上

農作物の被害五億圓 湖北の水害益々甚し

【上海廿二日發】湖北省内の被害は浸水のまゝ時日が經過するに伴ひ愈々大を加へつゝあるが六十八縣中四十一縣は被害甚だしく死者は一萬一千以上に達し居り農作物等の被害は湖北省一省のみにて五億萬圓以上に達するものと見られる

國論が要求せば 蔣介石氏は下野

南京、廣東の妥協條件

【上海二十二日發】蔣介石氏は昨日午後二時自邸に于右任、丁惟汾、蔡元培氏等の要人を招致し廣東問題に關する大評定の結果次の如き妥協條件を決定した

一、和平手段で妥協を圖る
二、今後の對廣東交渉は張繼、吳鐵城に一任す
三、共匪討伐完成後國論が要求せば蔣介石は下野す

閻馮兩氏に 外遊を强制

【北平特電二十二日發】韓復榘氏は語る

副司令部からの招電もあり運時ながら病氣見舞ひを兼ね閻馮兩氏の外遊促進その他北方時局安定に對する具體的協議をなすためにやつて來た余の和平維持全國統一に對する素志は終始一貫變らない心算だ閻錫山氏の外遊は問題はない、馮玉祥氏は未だ外遊を肯んじない樣だが已むを得ざれば强制的にも時局安定又當人の將來の爲めにも此の際國外に退去せしむる事が必要だと思ふ

共匪廣濟占領

【上海廿二日發】武穴よりの情報に依れば武穴の北五十支里廣濟は共産土匪に占領されて混亂を極めてゐると

内爭調停は 時期尚早 宋女史の意見

【上海特電廿三日發】宋慶齡夫人が南京廣東の和平に努力してゐるとの説が高いが南京側の之を希望してゐるのは事實だが夫人はなほ承諾せず運動するとしても時期尚早であると語つてゐる

閻氏外遊安全 保障要求

【北平特電廿三日發】徐永昌、楊愛源氏ら連名で張、張兩氏に向け閻錫山氏はいよく外遊に決定したから旅途の安全を保障されたしと要求した

天津市長代理任命

【天津特電廿三日發】天津市長張學銘氏は北平において令兄の代理に忙しいので當分市政を視ることが出來ないのを理由に秘書長鄒尙友氏を市長代理に任命した

國民會館建築

【東京二十二日發】國民同志會長武藤山治氏は豫てから政治教育、國民會館建設の必要を力説してゐたが今回大阪市東區に國民會館を建築することゝなつた完成の上は愈々政治教育を此處を本據とし實際上の大活動をなすことゝなつた工事費は五十萬圓である

を督促した

混亂に乘じて 日本租界奪回

【漢口二十二日發】日本租界に共匪侵入せりとの説あり總領事館で調査の結果意外にも市黨部の作つた謠言で支那側は洪水の混亂に乘じて日本租界奪回陰謀を廻らせてゐる事判明した共匪の活動は今の處全く不可能なるが水害のため失業者增加し外人との衝突頻發し警戒されてゐる

軍司令官巡視

本庄關東軍司令官は二十二日午前九時より板垣高級參謀以下幕僚を隨へ旅順要塞司令部、憲兵分隊本部及び旅順分隊並に衛戍病院、駐箚步兵大隊、重砲大隊等在旅各陸軍部隊の初度巡視を行つた

支那問題に對し 貴族院漸く硬化

滿鮮視察希望者卅餘名に上る

【東京二十三日發】支那問題に對し貴族院各派は事態を非常に重大視し殊に最近中村大尉虐殺事件、青島其他の邦人襲擊事件頻發は畢竟幣原外相の軟弱的態度の然らしむる處となし幣原外相攻擊の聲が漸次濃厚を加へ公正會の如き政務調査部をして眞相調査對策考究に決して居り研究會も來月特別委員會を設け對策考究の必要ありとなし貴族院は鮮滿視察委員の如き八名を特派する事となつてゐる處各派の申込み既に三十餘名に及ぶ有樣で貴族院の支那問題に對する空氣は漸次硬化を加へつゝあるは注目に値ひする

青島は今尚不安

わが官憲は連日警戒 邦人夜間通行は絶無

【青島特電廿二日發】去る十八日支那人群衆の暴行事件後の空氣は決して樂觀を許さず依然國粹會を目標に襲撃をなすか或は他の方法で邦人を襲ふか此儘平穩に納まるものとは思はれない情勢にあるので日本側は遼寧路派出所に下田署長以下總動員で消防團これに加勢し約十分每に署員は三班に別れこれに消防團員を派して國粹會を中心として巡視をなし徹夜警戒に努めてゐる、一方中國側は保安隊二ケ大隊(約七百名)と公安局巡警約一千名とで日本側と連絡を取り遼寧路を中心として警戒の任に當つてゐる、斯くの如き情勢であるので日没と共に邦人家屋は店締をなし外出者は殆どない、そして我當局では此險惡なる支那人の風潮が除去するまで警戒に努める事になつた

青島支那當局 態度强硬

【青島特電廿二日發】今次の支人暴行事件について日支共同調査後その市政府の態度は全く變つて來たその主なる理由としては

一、中國側の負傷者は刀劍追傷である
一、重傷者は中國人に多い
一、國粹會は事件發生のさき日本警察に電話せず一面會員を召集した

と稱し中國側の態度は强硬で交渉は長引くものと觀測される

南洋に梨輸出

【東京廿二日發】マニラの軍隊から帝國農會を通じて本邦の大量注文あつたのはつひ此間だが今度は三井物産の手を經て梨三百箱を南洋ジャバに送ることになり二十四日神戸出帆の船で積出す事となつた、此梨は德島縣產値段は一箱二三圓内地と略は同じ値段である、帝農では引續き比律賓上海方面にも輸出する計畫であると

吉林で反日の ポスター貼付

【吉林郵信】全支に亘る排日運動は益々熾烈を極めつゝあるが吉林にては表面この機運は見えざりしも去る十四日と十七日の二回萬寶山事件や朝鮮華僑事件を諷刺した四種のポスターは各所に貼附された、このポスターは吉林舊軍部の考案にて沿線何處かにて印刷したものであると

村井總領事 張群氏難詰

【上海廿二日發】再三の抗議に拘らず反日會は押收せる總系其の他を返還せぬので今朝十一時半村井總領事は張群氏を訪ひ取締約束を履行せざるを難詰し重ねて不法團體の取締り及び押收日貨の返還方

英保守黨首領 ロンドンに歸る

【ロンドン二十二日發】保守黨首領ボールド・ウイン氏は本日午後七時二十八分ロンドンへ歸つて來た政情不安の折柄その歸京は注目されてゐる

滿鐵總裁等動靜

昨夜省主席招待晩餐會に臨む

二十二日夜視察を了へ來奉した内田滿鐵總裁一行を中心に同夜九時より柳町米家において北京會を開催、出席者林總領事を始め鈴田滿鐵嘱託、野口民會長、土肥原特務機關長、宅谷悦、守田福松、都甲文夫、深澤進氏等諸氏總て十八名、内田總裁が北京公使たりし頃より卅五年在京の人々といつた顏觸れで昔の懷舊談、北京式懇談等で花を咲かせ頗る打解けた話に時を過ごし同十二時散會、二十三日は午前十一時より支那側は張學良氏臧式毅兩氏、日本側は林總領事、縣人會代表等の訪問客を受け、特に臧式毅氏とは四十分に亘り打解けた話をなし午後零時三十分林總領事の招待により總領事館に赴き午餐を共にし、午後二時より一時間に亘り滿蒙毛織會社を視察、同三時から三十分に亘り獸疫研究所、同四時半より一旦ホテルに歸り同夜は六時半より臧主席の招待で省政府晩餐會に臨んだ【奉天電話】

第二の反抗 (9)

三宅やす子
阿部金剛畫

第一の反抗 (一)

翌る日、鮫衛は、午前中、用達に出ると云つて出掛けた。

共留守中に、佐枝子は父から、全く思ひ懸のない事を聽かされた。

父の話によると、鮫衛の上京は先方の意志といふよりも、父の方の都合で來るやうになつたのらしい。

父の今度計畫して居る事業について、――父は度々事業に手を出して、若い時は成功し、そして近來急に失脚してしまつたのだが――今度こそは自信があるといふので橋本の方にも渡りをつけたのだ。勿論出資して貰ふことだ。

父が佐枝子を養女にやつた時、既に物質上の便宜を得た彼として、今度は直接に橋本の老人を動かすことは、將來のために得策でないとして、鮫衛が動き出したやうにして、鮫衛の口から老人を說き落させることに思ひついた。

鮫衛は、再三の手紙で、此事業に乘氣になり、是非老人を承諾させると云つてよこした。そうしてそんな打合せに、上京したのださうだつたが――

父はそこまで話すと、急に、佐枝子の機嫌をさぐるやうな顏つきになつて

「何しろ鮫衛はえらい男だよ。少年の時分に、小遣ひをつかひすぎると云つて、一旦跡目相續の權利をなくしてしまつた男だが、いつの間にか太吉老人を、ちやんと取り込んで、橋本の養子分になつたんだからね」

「ちやあ、鮫衛さんの自由になるんでしよ。鮫衛さんとしても……

しいてたのね」

ひやかすやうに云ふのを、父は聞き流して

「太吉老人もいろく考へて居るのだよ。春から身體が、さんざいけないんだそうでね。お前も學校を卒業したことだし、どうか手許に引移るやうにしてくれ、と實はその話もあつたし――」

「私が? あの田舍にゆくんですつて? 私が、橋本のおぢいさんのお世話をしなければいけないの?」

「いや、世話は、慣れた女どもが充分にやつて居る。がつまりは家の安心のために」

「私が田舍にゆくと安心なんですつて? まあ、可笑しいわ」

佐枝子は笑ひ出した。

「さう、早合點して笑つたりするんぢやない――つまり、何だ。鮫衛と結婚して、橋本家をかためてくれといふ頼みなのだ」

父の眉も動かさずに、さう云つた。

佐枝子は、蒼い顏になつて、父の言葉の眞實性を、でもたしかめやうとするやうに

「それでお父樣、何とお返辭をなさいました」

彼女の決心を、眉宇にひらめかせて、つめよるやうに云つた。

「返辭?」

父はりこうに立ちなほつた。

「お父さんの了見にはゆかんぢやないか。佐枝子、お前が承知さへしてくれたら、それで、みんなが幸福になるのぢや」

これは體こなしに聽許するよりもつさいけない聽許だ、と佐枝子は心の中で叫んだ。

濃霧の中を冒して リ大佐機根室到着か
きのふ午後四時半過ぎ

【根室廿三日發】リンバーク機は濃霧の中を午後四時四十四分無事當地に着水した【寫眞はリ大佐夫妻と飛來を待つ霞ケ浦航空隊の放送準備】

リ機未着か

【東京二十三日發至急報】落石午後五時十分發遞信省着電、午後四時四十四分リンディ機根室着の旨電報せるも取消す同四時五十五分までリ機より發信ありたるもその後發信なし

羽田飛行場

【東京二十三日發】羽田の國際飛行場は愈々二十五日から開場、日本空輸會社の下り一番機が初のスタートを切る事になつた、同飛行場は東經百三十九度四五、北緯三十五度三三、廣袤十六萬坪中央の芝地に眞北に向け四間四方の太さ四尺といふ大文字がコンクリートで片假名を以て「トウキヤウ」と鋏込まれた場の南西隅には卅五坪間口十七間、奥行卅六間、全部不燃性の材料を使用した日本空輸會社の格納庫二棟が並び一つの格納庫にスーパー機六臺、三M四臺收容され、そこから北に向け幅十米長さ六百米のコンクリート滑走路が敷かれた、遞信省航空局、空輸事中、文部省でも高層氣象觀測所を建設中でこれには附、格納庫が會社、中央郵便局分室、旅客待合室、食堂、貴賓室を一括包含する二百五十坪二階建の建物は目下工事中、出來るがこれは飛行機二臺で高層氣象の研究を行ふ爲めである

『歌の女王』能子夫人 秋の滿洲樂壇へ
來九月五日協和會館で獨唱會
漢口水災に純益義捐

一つ一つの人生はある意味で皆立派な實話文學である、殊にそれが國際的なものとなつた場合——吾々が「ラグサーお雪」夫人「モルガンお雪」夫人等において知る如く實に小説以上のものとなる、今東京、大阪は勿論日本各地の都會において噂の中心となつてゐる人も亦その一人である、本社はこの噂の尖端に立つ女王を迎へて來る九月五日、協和會館において獨唱會を開くことになつた

◇

「歌の女王」ベルトラメリ能子夫人の實話文學のヒロインではあるまいか

收穫であらればならぬ、なほ本社は當夜の收益金中報酬諸經費等を差引いた純益全部を擧げて大水害のため宛がらこの世の地獄を現出した漢口罹災民救濟資金として之を提供することになつて居る【寫眞は能子夫人の近影】

菓子類の着色材料 危險・有害物と判る
滿鐵衛生研究所で試驗の結果
當局、當業者に注意

大連署衛生係では市內における菓子、蒲鉾製造業ならびに販賣その他食料製造販賣業者から製造に使用する着色料を取寄せこれを滿鐵衛生研究所に囑託し再三試驗中であつたがその結果菓子製造販賣業者七名、蒲鉾製造販賣業者三名が大阪市南區大寶寺町辻登商店および同東區瓦町白井商店、同東下味原町石原商店、京都市二條通東洞院吉田商店より購入して使用してゐる黃、紅、赤の着色料、即ち色素は何れも有害性と判明しその旨回答し來たので大連署で今更ながら狼狽て出し市民の保健、衛生上

公衆衛生 由々しき

危險千萬

今後嚴重に檢查
來月二日總會で相談
山內大連菓子商組合長談

安奉線の 輕油動車
九月一日から運轉

滿鐵本線、に安奉線の中間驛連絡に輕油動車を運轉し通學兒童及び附近居住民の利便を圖るべく滿鐵本社にて計畫を樹て本線の一部には旣に運轉を開始し好成績を收めつゝある機機であるが安奉線でも來る九月一日から運轉する事となつた

戰蹟廻り馬車 賃一定統制案
實現は困難

秋季競馬 第一日午後

朝鮮暴風雨被害
五百萬圓に上る見込

漁船の沈沒多數
各地に死者、行方不明

八百米自由型に
十分廿一秒六の日本新記錄
牧野選手東部大會で

【東京二十三日發】二十二日神宮プールで行はれた全國學生水上競技聯盟主催第五回東部中等學校水上競技大會で牧野正藏選手は八百米自由型で十分二十一秒六の驚異的日本新記錄を出した

軟式野球 準決勝

7A-1 奉天大勝 對東大戰

猛虎出沒し 子等を咬み殺す

滿電の電熱勸誘

落石無線電信局 擴張に決定
航空界多事に鑑みて

奥町の火事

戰地幽魂

花嫁は男

聽埋の養殖

今様孫悟空

琢師長の最期

滿日各地版

最前線に働く諸君の努力を切に希望す
撫順公會堂で三百名の社員に
内田滿鐵總裁挨拶

【撫順】二十一日午後三時五分來撫した内田、江口滿鐵正副總裁は直に撫順神社に參拜同三時三十五分より新公會堂に三百の邦人社員を集め大要次の如き訓示をなした

我々は(副總裁)本年六月政府の慫慂によりその氣でない乍らも滿鐵を引受ける事になつた、爾來來任したのは七月十一日、滿鐵各沿線の現狀を究めるため且つ我滿鐵の

最前線に 働く皆様多年の勞をねぎらうためにも今少し早く來たいのであつたが滿鐵の現狀は實に多事で赴任以前の想像以上である、故に今後の陣容を建直すためにも種々な問題を片づける必要あり遂に今日までのびくになつた、我滿鐵の細胞であり原動力である皆さんと親しく此處にお會ひすることを最も欣快とする、この未曾有の受難期に於ける滿鐵の使命の如何に重大であるかに考へ及ぶと共に私等の責任の如何に大なるかを切に感ずる、今回私の滿鐵を引受けたことは不肖(内田總裁)の最後の御奉公だ、この私の決意に有終の美を結ばしむると否とは一に現場で働く皆さんの御援助如何によるのである、私は常に思ふ

滿鐵並に 國家及び人類界の向上に奉仕的任務に精進されてゐるのである、希くは層一層御努力あらんことを、然るに今回は社務刷新並びに各種の改革斷行のため諸君乃至諸君の知己その他に意外の影響を與へた事を私は誠に心苦しく思ふ、然し諸君心靜に觀よ現時の世界經濟界の動きを、歐洲大戰の創痍未だ癒えず全世界をあげて不況の底に喘いで居る、一滿鐵如何にしてこの世界的經濟界の惡潮流に逆行し得やう實に吾々として已むに已まれぬ事情に置かれてゐる此點深くお詫びすると共に偏へに各位の御諒察を祈る、併しながら景氣と不景氣は綯へる繩の如きものだ、經濟界は常に

循環して ゐる我滿鐵も早晩好景氣時代、復活するであらうことを疑はぬ、その時こそ諸君永年の努力に酬ひ得る事を確信する

されつゝあることは國家的見地からいふも感謝の辭がない、然るに諸君のこの貴き努力は諸君自體の名に於て現はるゝ事尠く所謂縁の下の力持の感がせらるゝ事もあらう、併しこの縁の下の力持位大なる者はない、産業界最前線の諸君のこの隱れたる力こそ東亞最高の文化建設の目的とする滿蒙本來の使命を貫く原動力である、亦言を換へれば現場に隱れたる力となつて働く諸君の努力は

産業界の 第一線に働く諸君こそ國家の血液であり、生命である、殊に諸君は内地と違ひ此處滿洲にあつて朝夕産業界に勞苦

建言は充分聽く
江口副總裁の挨拶

次いで江口副總裁は次の如く訓示をなした

只今總裁からお話のあつた如く私の考へも同じである、滿鐵の使命は事業であり東亞の文化向上をなす産業である、隨つて現場で働く皆さんの骨折りによらないと滿鐵の仕事は出來ぬ、私は思ふ、この世界的難局を切り開くには現場で働く皆さんと私どもと一心同體になつて善處する以外ないと、この點を切に皆さんにお願ひする、尚職制上乃至人事行政の上其他斯する事がより以上良いとの御意見もあらば何等かの方法で是非傳へて頂きたい、最善の策であるならば皆さんの建言に何時でも隨ふと共に少しも吝かならざる事をお誓ひする、私は重ねていふ、この難局打開のたゞ一つの鍵は上下ともに一心同體になつて相協力する以外斷じてない

と、次いで首藤、山西兩理事の簡單なる挨拶あり、全從業員に多大の感銘と感激を與へ同四時右訓示を終つた

内地實業家奉天に各種工場設置計畫
對支貿易の發展策

【奉天】日本製品の支那奥地進出増加と共に運送賃、關税その他諸經費の關係から値下げも出來ず是非工場を滿洲に於てこれ等の經費を省き内地製品より遙かに安く薄利多賣主義で經營したいといふ内地實業家は各地における工場狀況と滿洲の事情等を調査參酌し先づ經濟的に政治的に將又支那側商取引の中心地である奉天をその最適地と選び計畫を進めてゐるがその主なるものはメリヤス工場、時計工場、セルロイド工場、釀造社ビール會社、染物工場等でその中日本の代表的名酒さくら正宗山邑酒造會社では去る七月以來この計畫を立て準備を進めて來り、右に關し土地借受の手續きを了してゐる

滿鐵土地係千葉主任は語る

さくら正宗の工場敷地については七日頃から交渉があつた、その書類もこの程出來上つたが不備な點があるので更に完成方を傳へて置いた何れ近く提出されるであらうと思つてゐる、之が提出されたら直に本社に申請認可を得るが多分認可されるであらう、敷地は若松町空地であるが最初から大規模なものは手控へて差當り試驗的にといふので三百坪の要求である、之が成績如何では更に第二工場を建てる計畫のやうである、その他二、三の大工場設置土地貸與方の交渉を受けてゐるがまだ具體的に進んではゐない、吾々もこの種内地實業家の投資して工場建設するのには大いに歡迎してゐる次第で先づさくら正宗の出現により在滿邦人は文字通り安くて美味な酒が飲めるやうになる譯である

治廢反對の上京委員に
吉林民會の激勵

【吉林】治外法權撤廢反對陳情や其他滿洲の實情を要路に訴へんとして上京した三橋民會長及び稻村議員第一報を民會宛發したがその全文次の如し

暑さと戰ひつゝ連日各方面と折衝す十五日は外務省に谷亞細亞局長と二時間に亘り談論、明十六日午前十一時より幣原外相と會見後五時よりは青山會館に於て講演の豫定、三橋、稻村

右に對し二十日民會より左の如き激勵を打電した

電見た、連日の御奮鬪を感謝す御消息は直に松江紙に掲載し一般に知らしむ、一般は貴兩氏の勞を多とすると同時に又期待する處も大なり、此際徹底的我等の希望を陳情し國論を喚起し以て目的の達成を期すべく御努力をこふ。吉林民會

奇特な婦人

【奉天】市内紅梅町派出所に二十一日午後七時頃三十歳位の一日本婦人が入り來りこの衣類は着るに着るものもなく困つてゐる人に與へて異れぬかと屆け出た同派出所ではこの申出にその婦人の姓名を聞かんとしたがそのまゝ取るものも取り敢ず立ち去つた該衣類は古着洋服數點ではあるが立派にクリーニングが濟み新奇のやうな洋服となつてゐる、奉天署では之を快よく受取り救濟資料とすると共にその奇特な婦人の身元につき調査中である

關東震災慰靈祭
默禱と粗食を勵行

【長春】長春教化聯盟支部では二十一日午後一時より地方事務所會議室にて開催されたが協議の結果來る九月一日が關東震災の記念日に當するので當日は午前十時から滿洲日報支社前舊グラウンドにてその慰靈祭を舉行することになつた(雨天の際は記念館内にて)なほ當日午前十一時五十八分には一分間サイレンを鳴らし寺院では梵鐘を突き參列者は默禱、更に當時の罹災者の講演會を催し粗食勵行の主旨から會場ではカタパン一袋を十錢で販賣して震災當時を追想することゝなつた、因に教化聯盟では大岩所長の辭任により委員長缺員の形となつてゐるため新任竹岡所長に委員長の承諾を得たが今後一層の教化運動を行ふため次回集合までに各委員は具體案を持ち寄ることゝして別れた

山中長取專務留任運動

【長春】長春取引信託株式會社專務山中紫雄氏は二十日退任内命に接したが長春商工會議所及長春の金融組合を中心として氏の留任運動を開始した

吉林
新共和報再刊

昨冬以來休刊中の吉林新共和報は此頃再刊することに決定したので社長張紹西氏は社内に於て印刷を行ふため上海明精公司より機械を購入するが同機械は約一萬元位にてその機械の到着まで印刷所に依賴して九月一日より發刊する、而して同報は從來より排日紙として知られゐるが最近の如く各地の排日に一段と惡筆を揮ふことゝ見られてゐる

弓道段級試驗

吉林の弓道倶樂部の段級試驗は十九日午後雨後これを開始して全部終了したが、不原教士夫妻は二十日一日間當地倶樂部員のため指導の上同日離吉した

及ばず八A對四のスコアを以て鞍山軍敗北した

八卦溝を狙ふ匪賊

【鞍山】仄聞するところによれば鞍山苗圃奥朝日山共同墓地附近に馬賊が現はれ八卦溝兩換屋を襲ふべく計畫中のことにて八卦溝有力商店では全部閉門し休業狀態である

松商再び勝つ

【鞍山】體育協會野球部では松山高等商業學校野球部と試合をなし慘敗したので雪辱戰の第二回戰を二十二日午後四時より滿鐵グラウンドに於て鞍山軍先攻で審判來倉球審佐藤壘審により開始した觀衆は昨日に倍し千數百名に達した鞍山軍は懸命の努力を盡したが遂に

長春
匪害頻々

十八日午後十時頃范家屯東南七八支里太平庄部落附近高粱畑中に十四五名より成る馬賊團の二團體が潛伏しゐたるに、暗夜に乘じて行動を開始せんとした處右二團は双方とも官憲の討伐隊と誤信し猛烈なる交戰を開始し卽死一名を出して互に賊仲間なることを感知せず逃走相別れたと

▲二十日午前五時三十分頃范家屯支部町南門外約一支里の房家屯後方通路上に六七名組の賊現はれ范家屯より房家屯に歸る一農夫に所持金の提出を要求したるも應ぜざ

守備兵や警官を殺害せんと陰謀
昌圖附近の匪賊團

【開原】昌圖東北方の各村落には賊首、双山、四海、双勝、久勝、二堂包、南滿等各三十名乃至五十名の部下を有する賊群が横行し同賊等は殆ど軍服を着し長銃を持つて居る八月十七日來頭亞細亞燃業會社を襲ふた賊と目されてゐる二堂包はその目的を果さなりした違

ゐたもこと見られてゐる

▲十九日午後十時ごろ范家屯東南方約八支里の孫家店農孫德方に二十名餘の馬賊侵入人質二名を拉致し家屋に放火して逃走せんとするところを發見した馬家窪子の保衛團は直に出動し賊と激戰した結果賊は死體一個を放棄したまゝ暗夜にまぎれ高粱畑に遁走した

北關夜話

長春鮮人の民會を挾んでの對立抗爭は餘りにも醜く而も領事館が之に對する監督處置も公平無私の態度たるべし▲支那人から笑はれます▲對立内爭は長春鮮人間の經濟發展を阻害することを知れ一致團結して邦家のため滿蒙開發のため一番努力したらどんなものか▲領事館のよつて設置されてるのは斯の種指導のためでは御座るまいか▲現鮮人民會長金東曉以下役員は二十一日總辭職に決したと聞く▲中立的位置の人を拉して會長に、更に兩派から同數の役員を派から拉する位の大きさを見せ

奉天
滿鐵正副總裁けふ訓示
在奉滿鐵社員に

滿鐵正副總裁の當地滿鐵社員に對する訓辭は廿三日午前十時からある筈であつたが廿四日午前九時から滿鐵社員倶樂部に變更された

ポスター展

加茂小學校では來る廿九、卅の兩日午前八時から午後三時までポスター展覽會を開催するが出品點數は全國の各方面を網羅した五百點それに夏休み中作つた兒童の作品とで盛會が期待されてゐる

學校始業式

奉天中學校及び高等女學校では廿二日第二期の始業式を舉行し校長から夫々

警察の發火演習

開原警察署では匪賊警戒のため八月二十一日午後五時から七時まで中央公園を中心とする地帶に於て發火演習を行つた

豐川稻荷秋祭

開原寺境内に祠れる豐川稻荷の秋祭は八月廿二日宵祭廿三日本祭で賑々敷舉行され餘興には少年相撲・福引等の催しがあると

鞍山
正副總裁豫定

二十五日午前九時十八分着にて來鞍する滿鐵正副總裁は着驛後直に驛長室に於て官民代表者の挨拶を受け自動車にて鞍山神社に參拜製鐵所各工場を視察し午後大孤山採鑛狀況視察の豫定であるが所長は二十五日來鞍の筈…湯崗子温泉に訪問する筈

軟球試合出席

二十三日奉天に於て開催…外軟球各地對抗試合には…部より左の選手を出場せしむることゝなり二十二日午後六時發列車にて出發した

東洋大曲馬團

ロボット野球

開原
地方委員減員

人質少年歸る

支那側緊張す

遼陽
中國人慰安

四氏の送別會

正副總裁巡視

庭球大會出席

通學兒童を拉去

旅順
時局演說會

御めでた

安東
署中稽古納會

沿線往來

滿滴

曙の鐘 (27)
倉田潮　作　淺枝次朗　畫

マリアの罪(一)

（連載小説本文の詳細は判讀困難）

けふの放送
大連 JQAK
東京 JOAK